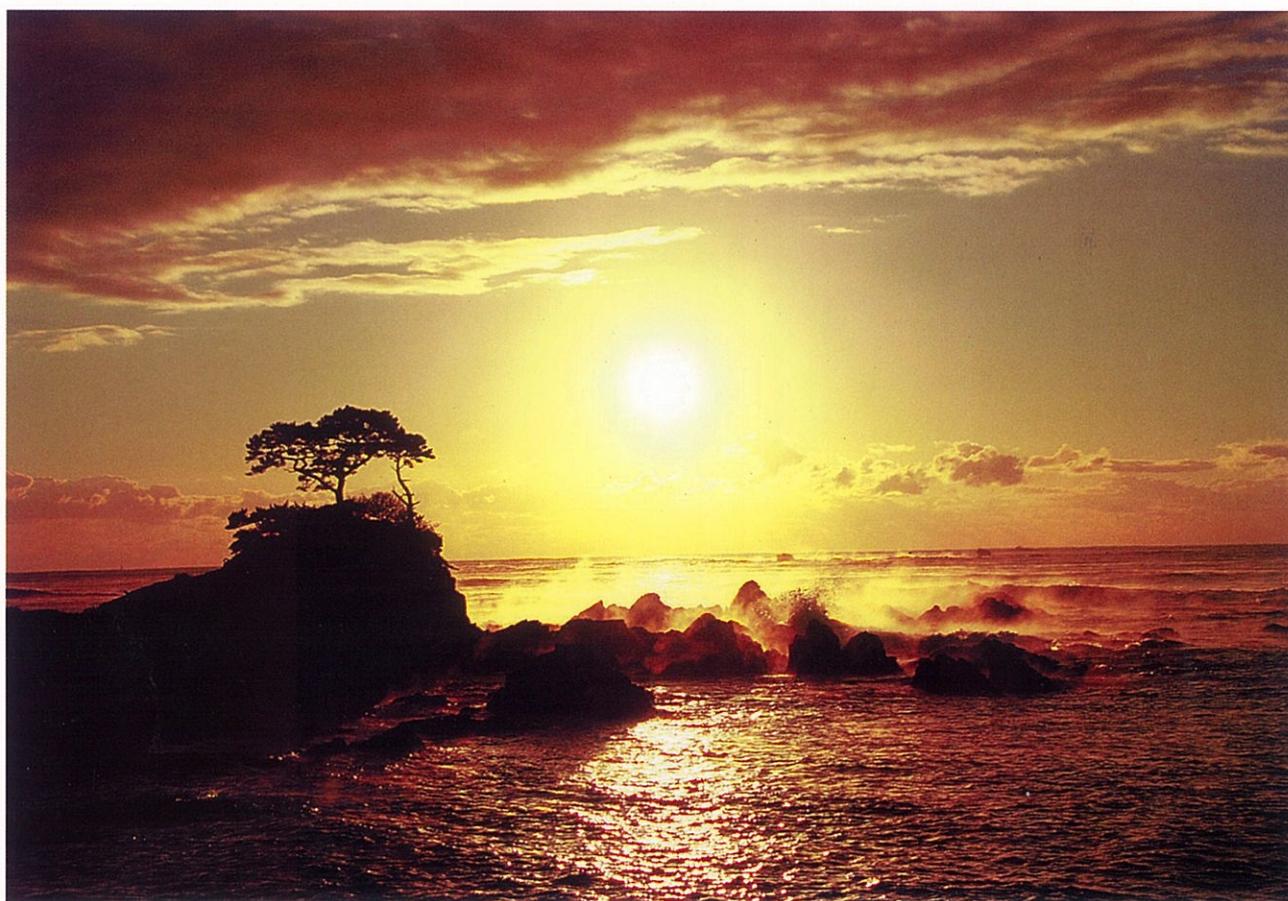


消 防 年 報

平 成 17 年 版



「朝霧の海」 馬場 勉 氏

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部

(平成18年刊行)

は し が き

この年報は、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合の消防事情を広く紹介するとともに今後の消防行政の資料として活用するために当組合の現勢並びに平成17年中の警防、予防、救急業務の実態を収録したものです。

本書により消防の実態をご理解頂ければ幸いです。

平成18年 9 月

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部

目 次

沿 革	1
気仙沼・本吉圏域の概要	11
位置及び管内情勢	12
組 合 組 織 図	13
庁舎・待機宿舍の位置	14
総 務	
予 算	
平成18年度当初歳入歳出予算	17・18
平成18年度（当初）組合消防費に係る性質別歳出の財源内訳	19
平成18年度（当初）構成市町の一般会計と消防予算	19
平成17年度（決算）構成市町分担金負担割合	19
決 算	
平成17年度歳入歳出決算	20・21
職 員	
職員配置状況	22
職員階級別勤続年数	23
職員階級別年齢	24
職員年齢構成図	25
学校等教育状況	26
職員特殊技能資格取得状況	27
予 防	
防 火 対 象 物	
第17条対象物数	31
用途別消防用設備等の設置状況	32
用途別予防査察状況	33
用途別中高層建築物の現況	34
防火管理者を要する対象物	35
建 築 同 意 事 務	36
危 険 物	
危険物施設	37
危険物施設の予防査察実施状況	38
危険物事務処理件数	39
民 間 防 火 組 織	
危険物安全協会結成状況	40

防火管理者協会結成状況	40
幼年消防クラブ結成状況	41
少年消防クラブ結成状況	41
婦人防火クラブ結成状況	41
警 防	
消 防 車 両	
消防車両等の配置状況	45
消防車両等の配置現況	46
消防力の整備指針と現有	
消防本部・署所の人員	47
署所及び動力消防ポンプの基準と現有	48
消 防 水 利	
管内水利状況	50
通 信	
通信施設の現況	53
消防テレホンサービス利用状況	53
119番受信件数	54
通信系統図	56
気 象	
気象統計	57
気象情報等受信統計	58
管内消防団	
組織機構図	61
組 織	63
階級別消防団員数	63
年齢別消防団員数	63
在職年数別消防団員数	64
消防団員報酬	64
消防施設の現況	64
火災・救急統計	
火 災 統 計	
火災件数及び損害額の推移	67
火災発生状況（市町別）	68
"（覚知別）	69
"（月 別）	70
月別火災発生状況	72
曜日別火災発生状況	73

時間別火災発生状況	73
原因別火災発生状況・損害額	74
建物用途別火災発生状況（火元）	75
救急統計	
救急活動の推移	76
月別出場件数・搬送人員	77
市町別事故別活動状況	78
市町別出場件数	79
救急隊員が行った応急処置件数	80
事故種別出場件数	80
月別出場件数	81
時間別出場状況	81
曜日別搬送人員	82
傷病程度別搬送人員	83
年齢別搬送人員	84
医療機関別搬送人員	85
不搬送等状況・診療科目別搬送人員・転送回数別搬送人員・覚知別出場件数	86
普通救命講習受講者状況	86
防災センター	
防災センターの概要	89
月・地域別利用状況	90
月・曜日別利用状況	91
利用者別状況	92
主な備蓄品	92

沿 革

昭和46年 7月21日	宮城県知事から広域市町村圏の指定を受ける。
8月2日	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合設立。
昭和47年 4月1日	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部発足。
〃	初代消防長に加藤留七氏就任。
〃	広域消防職員として前気仙沼市消防本部職員55人を任用、18人新規採用。(消防職員定数155人)
4月10日	宮城県より危険物規制事務を引き継ぐ。
4月15日	消防常備化市町村の指定(郡内5町)を受ける。
8月4日	消防職員16人を採用。
12月1日	広域消防の業務開始。(1本部、2消防署、1分署、4出張所)
12月4日	消防職員15人を採用。
12月20日	志津川消防署庁舎落成。
12月25日	志津川消防署津山出張所庁舎落成。
昭和48年 1月7日	気仙沼消防署本吉分署庁舎落成。
1月18日	志津川消防署歌津出張所庁舎落成。
1月24日	広域消防間の相互応援協定締結。(石巻、塩釜、登米、大崎の各広域消防本部)
1月25日	気仙沼消防署唐桑出張所庁舎落成。
1月30日	管内各消防無線固定局開局。
1月31日	広域消防開庁祝賀会。
3月15日	気仙沼消防署に救急自動車1台配置。
3月23日	広域消防間の相互応援協定締結。(岩手県両磐地区、陸前高田市の各消防本部)
3月25日	(財)日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
4月2日	消防職員21人を採用。
4月18日	消防本部消防次長(故)熊谷孝喜氏 正七位勲六等単光旭日章に叙される。
4月24日	気仙沼本吉地区危険物安全協会結成。
6月20日	救急業務市町村の指定(郡内5町)を受ける。
7月19日	干害対策本部を設置。
8月2日	消防職員14人を採用。
8月23日	志津川消防署に消防ポンプ自動車1台を配置。
10月1日	気仙沼海上保安署と業務協定締結。
昭和49年 3月2日	消防職員(船舶職員)3人を採用。
3月31日	気仙沼消防署「望楼」勤務を廃止。(昭和12年建設、昭和60年撤去)
4月4日	消防職員10人を採用。
4月16日	気仙沼消防署臨港出張所落成。
4月16日	消防艇「あさぎり」配置。
7月30日	第1回消防職員技術大会実施。(以後毎年実施)
12月5日	志津川町防火管理者協会結成。
昭和50年 3月14日	気仙沼市で市民消防学校を開催。
6月2日	消防職員1人を採用。
6月10日	昭和50年度宮城県総合防災訓練を気仙沼市内の脇地区において実施。
7月1日	消防職員1人を採用。

昭和50年 9月11日	(財)日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
10月 1日	第2代消防長に村上栄氏就任。
11月13日	「第8なか丸」歌津沖で転覆事故。気仙沼港に曳航、人命捜索救助活動を行う。
昭和51年 3月23日	志津川町で町民消防学校を開催。
6月 8日	消防本部庁舎増築落成。
8月20日	本吉町防火管理者協会結成。
12月 2日	気仙沼市大島地区に駐在員2人を派遣。
12月10日	本吉町で町民消防学校を開催。
12月18日	唐桑町で町民消防学校を開催。
昭和52年 2月 1日	消防音楽隊を結成。(隊員25人)
3月11日	歌津町で町民消防学校を開催。
3月19日	津山町で町民消防学校を開催。
3月30日	気仙沼信用金庫から救助工作車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
4月11日	津山町防火管理者協会結成。
10月28日	気仙沼消防署と志津川消防署に作業車を更新配置。
11月 2日	気仙沼消防署に指令車を更新配置。
11月12日	唐桑町防火管理者協会結成。
11月19日	気仙沼市大島地区で市民消防学校を開催。
昭和53年 4月 1日	消防職員3人を採用。
4月 3日	消防本部と志津川消防署の消防救急通信指令装置が完成。
4月26日	第1回消防職員意見発表東北大会(青森市)において菅野優消防士優秀賞を受賞。
6月12日	宮城県沖地震。
7月27日	第7回全国消防救助技術大会(千葉市)において水中検索の部に高崎秀敏消防士出場。
12月 1日	広域行政事務組合が理事制に移行。
昭和54年 3月20日	本吉町で同時大規模林野火災発生。(12ha・5ha) 管内消防団、登米広域消防本部及び両磐広域消防本部の応援を受ける。
4月 6日	気仙沼消防署大島出張所庁舎落成。
4月20日	消防本部指令車を更新配置。
4月26日	昭和54年宮城県林野火災防ぎょ訓練を歌津町田束山において実施。
6月16日	唐桑町で少年消防クラブ結成。
12月13日	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合職員互助会発足。
12月25日	(有)気仙沼モータースから人員搬送車の寄贈を受け、消防本部に配置。
12月26日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車を更新配置。
”	気仙沼消防署に屈折梯子車を配置。
昭和55年 5月29日	第3回全国消防職員意見発表大会(東京都)において錦部照夫消防士長最優秀賞を受賞。
6月 1日	志津川町、歌津町及び津山町の消防職員待機宿舍完成。
6月10日	消防本部に査察車を更新配置。
8月28日	(財)日本船舶振興会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
9月 1日	昭和55年度宮城県総合防災訓練を気仙沼市館山地区で実施。
9月18日	気仙沼消防署唐桑出張所、志津川消防署歌津出張所及び津山出張所に防火広報車を配置。
10月 1日	第3代消防長に畠山誠氏就任。
11月21日	歌津町防火管理者協会設立。

昭和55年12月19日	気仙沼消防署南出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。
12月27日	宮城県知事から空中消火用資機材の保管を委託され、志津川消防署で管理。
昭和56年1月10日	(勅)日本船舶振興会から防火広報車の寄贈を受け、消防本部に配置。
4月1日	消防職員4人を採用。
6月4日	歌津町で幼年消防クラブ結成。
8月11日	気仙沼本吉地区婦人防火クラブ連合会結成。(1市5町)
11月30日	気仙沼消防署本吉分署に査察車、志津川消防署に指令車を更新配置。
12月14日	(勅)日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受け、志津川消防署津山出張所に配置。
昭和57年2月25日	唐桑町の消防職員待機宿舎完成。
3月17日	気仙沼消防署本吉分署に救急自動車を更新配置。
3月19日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車を配置。
4月1日	第4代消防長に川合昭伍氏就任。
”	消防職員3人を採用。
4月11日	気仙沼市魚市場に係留中の「第11豊洋号」(パンヤン号)においてアンモニアガス噴出事故発生。死者8人、負傷者6人。
6月10日	気仙沼市で幼年消防クラブ結成。
7月12日	津山町で幼年消防クラブ結成。
7月30日	第25回宮城県消防操法大会を気仙沼市で開催。
”	昭和57年4月11日に発生した、「第11豊洋号」アンモニア噴出事故で救助活動に従事した職員及び団体の功績に対し、宮城県知事から「顕彰状」が授与された。 団体 気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部 個人 菊田國夫消防司令補、佐藤誠悦消防士、芳賀保宏消防士、森浩一消防士
7月30日	同じく上記事由により職員及び団体に対し(勅)日本消防協会長から「現場功労章」が授与された。
8月24日	同じく上記事由により職員及び団体に対し(勅)宮城県消防協会長から「功労章」が授与された。
”	(勅)日本消防協会から緊急用ろ水器が寄贈され、気仙沼消防署と志津川消防署に配置。
9月1日	昭和57年4月11日に発生した、「第11豊洋号」アンモニア噴出事故で救助活動に従事した職員及び団体の功績に対し、消防庁長官から「功績章」が授与された。 団体 気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部 個人 菊田國夫消防司令補、佐藤誠悦消防士、芳賀保宏消防士、森浩一消防士
9月9日	「救急の日」制定。
12月1日	気仙沼消防署に照明電源車を配置。
昭和58年1月30日	志津川消防署に救急自動車を更新配置。
3月9日	志津川町で幼年消防クラブ結成。
3月30日	本吉町の消防職員待機宿舎落成。
6月2日	第6回全国消防職員意見発表大会(京都府)において芳賀保宏消防士優秀賞を受賞。
8月11日	初代消防長(故)加藤留七氏 従六位勲五等瑞宝章に叙される。
9月1日	昭和57年4月11日に発生した、「第11豊洋号」アンモニア噴出事故に係る救助活動の功労により、広域消防本部に対し内閣総理大臣から昭和58年度「防災功労章」が授与された。
昭和59年3月16日	宮城県知事から「林野火災特別地域」の指定を受ける。
4月1日	消防職員3人を採用。
7月10日	宮城県防災気仙沼消防無線局を開局。

昭和59年 7月20日	本吉町で少年消防クラブ結成。
11月 8日	元消防職員 菅野孝一氏 勲六等瑞宝章に叙される。
12月 4日	本吉町で幼年消防クラブ結成。
昭和60年 2月 8日	志津川消防署に水槽付消防ポンプ自動車を配置。
2月15日	異常気象（厳冬による消防水利確保困難）のため「火災警報」を発令。
3月12日	気仙沼消防署本吉分署に水槽付消防ポンプ自動車を配置。
4月 1日	消防職員 3人を採用。
6月 1日	宮城県防災気仙沼消防無線局にファクシミリ開通。
8月 1日	消防衛生管理規定を制定。
8月19日	異常渇水のため消防対策本部を設置。（9月2日まで継続）
8月23日	第14回全国消防救助技術大会（広島市）において伊藤大志消防士ロープ登はんの部で入賞。
8月26日	㈱日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
10月 8日	第32回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
11月25日	産業医（猪苗代勇医師）を囑託。
11月27日	第1回「火災予防キャンペーン」実施。（以後毎年実施）
12月18日	国道45号線安波山トンネル開通に伴う関係機関合同総合訓練。（以後隔年実施）
昭和61年 1月 6日	消防出初式に「梯子乗り」登場。
3月 8日	「消防表彰式」を創設。（以後毎年実施）
3月10日	㈱日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
3月27日	志津川消防署歌津出張所、津山出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。
4月 1日	消防職員 2人を採用。
8月 5日	台風10号くずれの低気圧により宮城県全域で大雨洪水による被害多発。
10月16日	気仙沼市で「幼年消防フェアー」を開催。
11月27日	気仙沼消防署唐桑出張所、志津川消防署歌津出張所に広報車を更新配置。
”	広域組合消防計画書を策定。
昭和62年 3月18日	気仙沼消防署に指令車更新配置。
3月26日	「火災警報」を発令。
5月15日	異常渇水のため消防対策本部を設置。
5月28日	第10回全国消防職員意見発表大会（横浜市）において佐藤武敏消防士長入賞。
8月 1日	広域組合消防安全管理規程を制定。
8月12日	志津川町で第30回宮城県消防操法大会を開催。
9月 1日	㈱日本船舶振興会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
10月23日	気仙沼消防署、志津川消防署に作業車を更新配置。
11月 9日	「119番の日」制定。
11月17日	㈱アーバンから防災指揮車の寄贈を受け、消防本部に配置。
12月19日	危険物安全協会創立30周年記念式典の開催。
昭和63年 4月 1日	東京消防庁への研修派遣制度導入。（計8人研修）
6月 4日	気仙沼市で少年消防クラブ結成。
8月19日	第17回全国消防救助技術大会（横浜市）において伊藤大志消防士ロープブリッジ渡過の部で入賞。
10月 7日	志津川消防署津山出張所に広報車を更新配置。
平成元年 1月29日	4週6休実施。

平成元年 2月21日	宮城県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
4月1日	消防職員高齢化対策で職員2人を気仙沼市へ研修派遣。
4月18日	平成元年度宮城県林野火災防ぎょ訓練を気仙沼市太田放牧地において実施。
8月8日	(有)気仙沼モータースへの車両整備技術取得研修派遣制度導入。(8名研修)
12月25日	唐桑町で幼年消防クラブ結成。
平成2年 2月21日	広域組合の休日を定める条例を制定。
3月29日	消防訓練塔落成。
3月31日	消防職員高齢化対策で気仙沼市へ研修派遣中の職員2人退職。 (4月1日付で気仙沼市へ身分移管)
4月1日	消防職員3人を採用。
〃	消防職員高齢化対策で職員1人を気仙沼市へ研修派遣。
4月26日	第13回全国消防長会東北支部意見発表大会(新潟市)において森淳一消防士長優秀賞を受賞。
5月17日	第41回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
6月3日	元消防署長(故)佐藤継雄氏 従六位勲五等瑞宝章に叙される。
7月6日	第15回宮城県消防救助技術指導会を気仙沼市で開催。
7月19日	元消防職員(故)小山光雄氏 従七位勲六等瑞宝章に叙される。
8月24日	第19回全国消防救助技術大会(広島市)において志津川消防署隊ロープブリッジ救出の部で入賞。
9月1日	9.1宮城県総合防災訓練を志津川町で開催。
平成3年 2月25日	消防本部に人員輸送車配置。
〃	人員輸送車運行管理要綱制定。
3月31日	消防職員高齢化対策で気仙沼市へ研修派遣中の職員1人退職。 (4月1日付で気仙沼市へ身分移管)
4月1日	第5代消防長に若杉市郎氏就任。
〃	消防職員2人を採用。
〃	消防職員高齢化対策で唐桑町・本吉町・津山町へ職員各1人研修派遣。
〃	(助)日本消防協会へ1人を研修派遣。
8月28日	第20回全国消防救助技術大会(大阪府)において伊藤大志消防士ロープブリッジ渡過の部で入賞。
9月9日	カメイ(株)から広報車の寄贈を受け、消防本部に配置。
10月1日	消防職員高齢化対策で職員1人を広域組合に研修派遣。
〃	宮城県防災ヘリコプター航空隊に職員1名派遣。
12月9日	気仙沼消防署・本吉分署・志津川消防署・津山出張所に救急応急処置範囲の拡大に伴う9点セットを配置。
平成4年 3月21日	岩手県東磐井郡室根村地内の大川にタンクローリー仰転、重油流出により「大川油流出事故対策本部」を設置、消防職・団員及び自衛隊(第22普通科連隊)が災害復旧活動に従事。(4月14日対策本部解散)
3月31日	志津川消防署、気仙沼消防署本吉分署に指令車と査察車を更新配置。
〃	消防職員高齢化対策で、広域組合・唐桑町・本吉町・津山町へ研修派遣の職員4人退職。(4月1日付で研修派遣先へ身分移管)
4月1日	消防職員4人を採用。
〃	消防職員高齢化対策で職員1人志津川町へ研修派遣。
〃	宮城県広域航空消防応援協定締結。

平成4年5月1日	「大川油流出事故」災害復旧活動の功績により気仙沼市長から広域消防本部に「感謝状」が授与された。
8月28日	第21回全国消防救助技術大会（千葉市）において伊藤大志消防士ロープブリッジ渡過の部で入賞。
9月4日	(財)日本防火協会より防火広報車の寄贈を受け、消防本部に配置。
10月21日	第8回全国婦人消防操法大会（横浜市）において津山町婦人消防隊が準優勝。
10月30日	「広域組合設立・広域消防発足20周年記念式典」を開催。浅野大三郎消防庁長官が記念講演。
平成5年2月1日	4週8休実施。
2月8日	気仙沼三菱自動車販売(株)より連絡広報車の寄贈を受け、気仙沼消防署大島出張所に配置。
3月31日	消防職員高齢化対策で志津川町へ研修派遣の職員1人退職。 (4月1日付で志津川町へ身分移管)
4月1日	消防職員1人を採用。
〃	消防職員定数を187人に改正。
4月18日	津山町で大規模林野火災発生(10ha焼失)管内消防団の応援を受ける。
10月26日	消防本部・気仙沼消防署・広域防災センター新庁舎落成。
平成6年1月31日	気仙沼消防署南出張所廃止。
2月1日	消防本部・気仙沼消防署新庁舎で業務開始。
〃	消防緊急通信指令施設開通式(119番統合)。
〃	気仙沼・本吉広域防災センター条例施行。
〃	気仙沼・本吉広域防災センター職員辞令交付(全員併任発令)。
〃	気仙沼消防署南町出張所設置(臨港出張所併合)職員8人配置。
2月28日	消防緊急通信指令施設(Ⅱ型)完成。
3月23日	気仙沼消防署に高規格救急自動車配置。
3月29日	消防本部・気仙沼消防署・広域防災センター新庁舎落成式。
4月1日	消防職員7人を採用。
〃	「気仙沼・本吉広域防災センター」オープン。
5月25日	救急救命士国家試験(1人)合格。
8月12日	異常濁水による消防対策本部設置(8月22日まで)。
9月30日	(財)日本損害保険協会から救助工作車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
10月27日	第50回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
11月13日	広域防災センター入館者10,000人達成。
平成7年3月20日	気仙沼消防署南町出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。
4月1日	消防本部に通信指令室を設け通信情報係・通信管理係を置き、消防署に救急係・救助係を配置し、分署に警防係・予防係を配置。
4月1日	消防職員8人採用。
4月25日	救急救命士国家試験(2人)合格。
5月9日	旅客船「くろさき」岸壁衝突事故。負傷者149人。
7月14日	広域防災センター入館者20,000人達成。
8月5日	警防課長(故)伊藤哲夫氏 正七位勲六等単光旭日章に叙される。
8月22日	当消防本部が緊急援助隊救急部隊に登録される。
8月25日	第24回全国消防救助技術大会(北九州市)において、志津川消防署引揚救助の部で入賞。

平成7年11月2日	救急救命士国家試験（1人）合格。
11月10日	第2代消防長（故）村上栄氏 従六位勲六等单光旭日章に叙される。
12月1日	宮城県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、歌津出張所に配置。
12月15日	気仙沼消防署大島出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。
平成8年4月1日	第6代消防長に熊谷昭一氏就任。
”	消防職員7人採用。
4月9日	元消防職員（故）宮井義郎氏 正七位勲六等瑞宝章に叙される。
4月25日	救急救命士国家試験（1人）合格。
5月26日	広域防災センター入館者30,000人達成。
10月11日	消防職員委員会規則公布。
11月13日	救急救命士国家試験（1人）合格。
12月11日	第1回消防職員委員会開催。（以後毎年開催）
12月19日	第1回緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練に参加。（於 仙台市 20日まで）
平成9年1月8日	志津川消防署に災害対応特殊救急自動車配置。
2月3日	気仙沼消防署待機宿舍移転落成。
2月16日	広域防災センター入館者40,000人達成。
2月28日	気仙沼消防署臨港出張所廃止。
4月1日	第7代消防長に藤原博氏就任。
”	消防職員6人採用。
”	給与振込開始。
4月24日	救急救命士国家試験（1人）合格。
7月25日	志津川消防署歌津出張所の広報車を更新、多機能型広報車を配置。
9月27日	元気仙沼消防署副署長（故）吉田謙一氏 従七位勲六等瑞宝章を叙される。
10月24日	救急救命士国家試験（1人）合格。
平成10年2月8日	広域防災センター入館者50,000人達成。
3月1日	自動車電話・携帯電話119番受付業務を開始。
3月16日	気仙沼消防署に小型動力ポンプ付水槽車を配置。
4月1日	消防職員6人採用。
4月17日	救急救命士国家試験（1人）合格。
6月15日	志津川消防署津山出張所に多機能型消防広報車配置。
9月18日	志津川消防署歌津出張所庁舎建設設計業務及び地質調査業務委託入札。
10月30日	救急救命士国家試験（1人）合格。
12月7日	広域防災センター入館者60,000人達成。
12月22日	気仙沼消防署大島出張所に救急自動車（2B型）配置。
平成11年1月25日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車（CD-II型）配置。
4月1日	消防職員5人採用。
”	消防職員定数を197人に改正。
4月29日	第3代消防長畠山誠氏 勲五等瑞宝章に叙される。
5月13日	第59回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
9月30日	水難救助用資機材を気仙沼消防署に配備。
11月12日	志津川消防署に資機材搬送車配置。
11月24日	救急救命士国家試験（1人）合格。
12月10日	志津川消防署津山出張所に高規格救急自動車配置。

平成11年12月31日	コンピュータ西暦2000年問題に伴う警戒。
平成12年 3月10日	高速消防救急艇「あさぎり」就航(19t)。
3月15日	志津川消防署歌津出張所新庁舎落成。
3月23日	広域防災センター入館者70,000人達成。
4月1日	消防職員5人採用。
〃	権限移譲事務の開始。(煙火消費の許可事務、建設用びょう打ち銃用空砲許可事務、液化石油ガスの設備工事に関する事務)
4月27日	気仙沼消防署本吉分署に高規格救急自動車配置。
5月2日	救急救命士国家試験(1人)合格。
7月7日	気仙沼消防署唐桑出張所に消防ポンプ自動車(CD-I型)配置。
7月25日	第41回宮城県消防操法大会を歌津町で開催。
12月4日	救急救命士国家試験(2人)合格。
平成13年 3月31日	広域防災センター入館者80,000人達成。
4月1日	消防職員6人採用。
〃	宮城県内航空消防応援協定締結。
〃	防災・消防ヘリコプター24時間運航開始。
5月7日	救急救命士国家試験(1人)合格。
9月20日	「宮城県沖地震長期評価」の発表に伴い、地震・津波対策検討委員会の設置。
9月～10月	第56回宮城県国民体育大会(夏季・秋季)実施。(柔道・9人制バレーボール)
11月13日	救急救命士国家試験(2人)合格。
11月21日	気仙沼・本吉地域広域テロ対策特別本部の設置。化学防護服を気仙沼消防署、本吉分署、志津川消防署に配備。
12月18日	気仙沼消防署南町出張所に高規格救急車配置。
平成14年 4月1日	第8代消防長に菊田清一氏就任。
〃	消防職員5名採用。
4月17日	平成14年度宮城県林野火災防ぎょ訓練を本吉町小泉地区において実施。
4月29日	第4代消防長川合昭伍氏 勲五等双光旭日章に叙される。
5月8日	救急救命士国家試験(1人)合格。
〃	広域防災センター入館90,000人達成。
10月1日	高速消防救急艇あさぎり大島係留業務開始。
10月9日	組合設立及び広域消防発足30周年記念式典。
12月10日	志津川消防署歌津出張所に消防ポンプ自動車(CD-I型)配置。
12月13日	志津川消防署に水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)配置。
〃	気仙沼消防署本吉分署に水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)配置。
平成15年 2月26日	(旭)気仙沼市シルバー人材センターから指揮車の寄贈を受け、消防本部に配置。
3月11日	救急業務の高度化を目的として、気仙沼地域メディカルコントロール協議会を設立。
3月26日	気仙沼消防署唐桑出張所に高規格救急車配置。
4月1日	消防職員3人採用。
4月23日	救急救命士国家試験(2人)合格。
5月14日	広域防災センター入館100,000人達成。
5月26日	三陸南地震。(18時24分発生) 震源地…宮城県沖 震源の深さ…70km 地震の規模…M7.0 計測震度 震度5強(気仙沼市、志津川町、唐桑町、歌津町) 震度5弱(本吉町) 震度4(津山町)

平成15年 7月26日	宮城県北部連続地震。 ①0時13分 震源地…宮城県北部 震源の深さ…ごく浅い 地震の規模…M5.6 計測震度 震度4 (歌津町、志津川町、津山町) 震度3 (気仙沼市、唐桑町) 震度2 (本吉町) ②7時13分 震源地…宮城県北部 震源の深さ…約10km 地震の規模…M6.2 計測震度 震度4 (気仙沼市、歌津町、志津川町、津山町) 震度3 (唐桑町、本吉町) ③10時22分 震源地…宮城県北部 震源の深さ…約10km 地震の規模…M5.1 計測震度 震度3 (気仙沼市) 震度2 (唐桑町、志津川町、津山町) 震度1 (本吉町)
10月23日	第68回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
11月14日	救急救命士国家試験(1人)合格。
11月19日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車(BD-I型)配置。
12月8日	志津川消防署津山出張所に消防ポンプ自動車(CD-I型)配置。
平成16年 1月8日	平成15年7月26日に発生した宮城県北部地震での現地活動に対し、消防庁長官功 労章を受章。
4月1日	消防職員3人採用。
4月27日	救急救命士国家試験(1人)合格。
〃	第27回全国消防長会東北支部消防職員意見発表大会(新潟市)において阿部利彦 消防士優秀賞を受賞。
9月1日	平成16年度 9.1宮城県総合防災訓練を気仙沼市階上地区において実施。
〃	緊急通報FAX受信運用開始。
9月30日	広報防災センター入館110,000人達成。
10月20日	元消防職員(故)村上賢吾氏 正七位瑞宝双光章に叙される。
11月11日	救急救命士国家試験(2人)合格。
平成17年 1月27日	宮城県消防長会幹部研修会において吉田東消防司令の「新潟県中越地震体験」講 話が行われた。
2月23日	当広域管内初の気管挿管認定救急救命士誕生。
3月31日	登米市(4月1日)への身分移管に伴う職員10名退職。 広域市町村合併に伴う志津川消防署津山出張所の消防業務事務引継及び閉庁式を 実施。
4月20日	救急救命士国家試験(1人)合格。
5月16日	元消防長(故)熊谷昭一氏 正六位瑞宝双光章に叙される。
5月28日	気仙沼港において塩釜海上保安部「巡視船くりこま」潜水隊との合同潜水訓練を 実施。
8月16日	8.16宮城県沖地震(11時46分発生)。 震源地…宮城県沖 震源の深さ…42km 地震の規模…M7.2 計測震度…震度5弱(気仙沼市・志津川町・歌津町) 震度4(本吉町・唐桑町)
10月1日	志津川町・歌津町が合併し「南三陸町」となり、1市3町で組合再編。 志津川消防署から南三陸消防署へ名称変更。
11月10日	救急救命士国家試験(1人)合格。

平成17年11月15日	<p>10時45分地震発生。</p> <p>震源地…三陸沖 震源の深さ…ごく浅い 地震の規模…M7.1</p> <p>計測震度 震度3 (気仙沼市)</p> <p>各海岸で18~30cmの潮位の変化計測</p>
12月2日	南三陸消防署歌津出張所に高規格救急車配置。
平成18年2月8日	南三陸消防署に消防ポンプ自動車 (CD-I型) 配置。
2月13日	広域防災センター入館120,000人達成。
3月3日	気仙沼消防署に災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車配置。
3月31日	気仙沼市・唐桑町が合併し、新「気仙沼市」となり、1市2町で組合再編。
4月1日	消防職員8人採用。
4月24日	救急救命士国家試験 (2人) 合格。現在26名。

圏域管内図



位置及び管内情勢

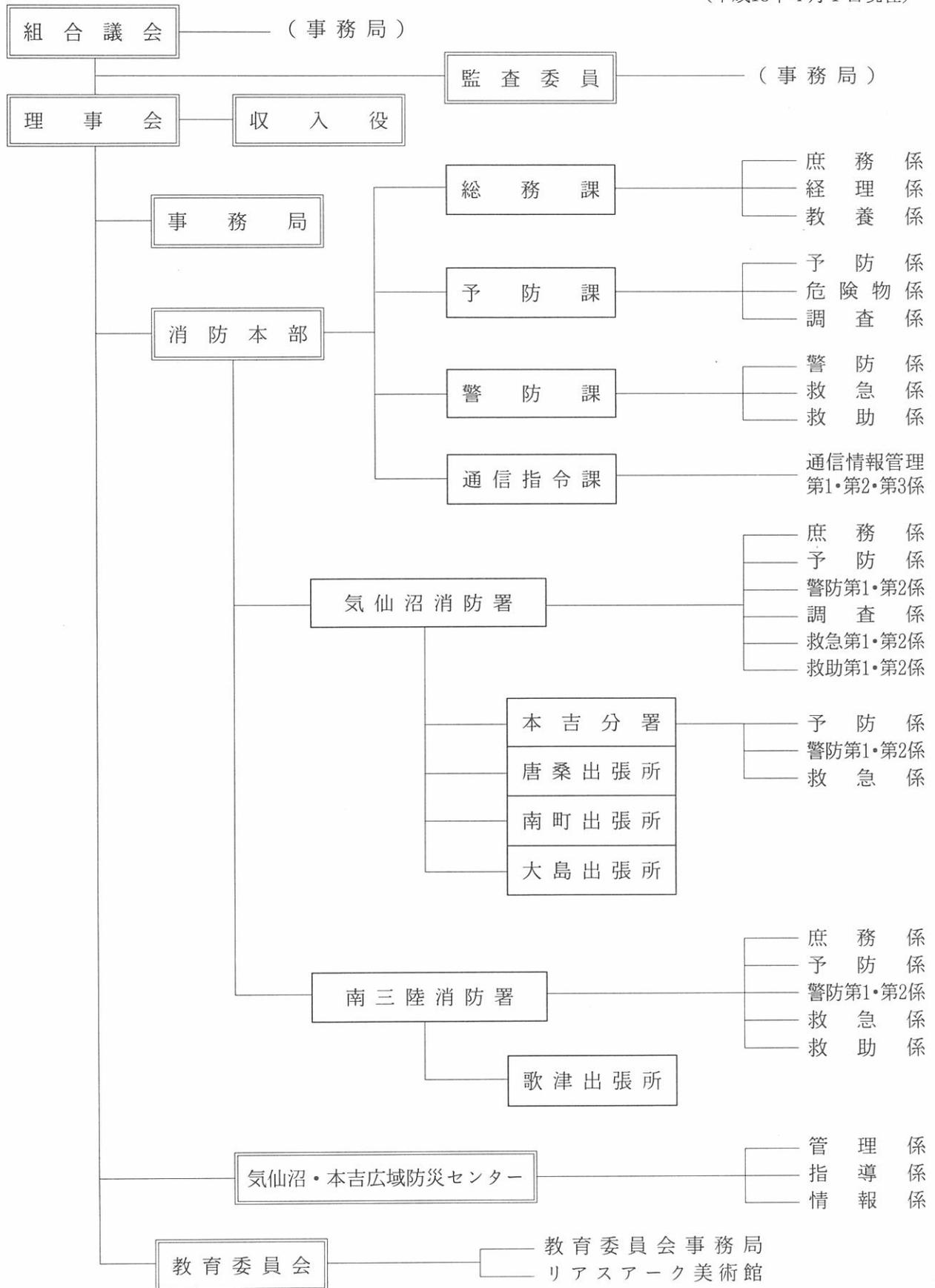
気仙沼・本吉地域は、気仙沼市・本吉町・南三陸町の1市2町で構成され、宮城県の最北端に位置し、東は雄大な太平洋に面し、西は北上山系の支脈の稜線で、岩手県や宮城県の内陸市町村と接しています。また、太平洋側は、変化に富んだ美しいリアス式海岸で、陸中海岸国立公園、南三陸金華山国定公園に指定され、多くの観光客が訪れています。

(平成18年4月1日現在)

市 町 名	面 積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人 口 (人)
気 仙 沼 市	226.67	22,875	66,798
本 吉 町	106.70	3,470	11,755
南 三 陸 町	163.73	5,333	18,997
合 計	497.10	31,678	97,550

組合組織図

(平成18年4月1日現在)



庁 舎 位 置

(平成18年4月1日現在)

本部・署所	所在地	敷地面積(m ²)	構造	面積(m ²)	竣工
消防本部 気仙沼消防署 防災センター	〒988-0104 気仙沼市赤岩五駄鱈43-2	6,225.0	鉄筋コンクリート 3階建	建 1,700.3 延 2,981.4	平 5.10
気仙沼消防署 南町出張所	〒988-0017 気仙沼市南町4丁目1-9	591.8	鉄筋コンクリート 一部鉄骨3階建	建 279.63 延 814.43	昭 35. 6 昭 51. 5増
気仙沼消防署 大島出張所	〒988-0604 気仙沼市廻館113-1	429.4	軽量鉄骨造一部 木造1階建	建 162.2 延 162.2	昭 54. 3 平 14.10増
気仙沼消防署 唐桑出張所	〒988-0535 気仙沼市唐桑町馬場183-4	693.0	鉄筋コンクリート 1階建	建 223.1 延 223.1	昭 48. 1
気仙沼消防署 本吉分署	〒988-0309 本吉郡本吉町津谷松尾1-1	700.8	鉄筋コンクリート 2階建	建 208.25 延 314.50	昭 48. 1
南三陸消防署	〒986-0768 本吉郡南三陸町志津川 字御前下59-2	2,904.0	鉄筋コンクリート 2階建	建 192.00 延 384.00	昭 47.12
南三陸消防署 歌津出張所	〒988-0453 本吉郡南三陸町歌津 字伊里前233-3	1,132.7	鉄骨2階建	建 479.39 延 679.39	昭 12. 3

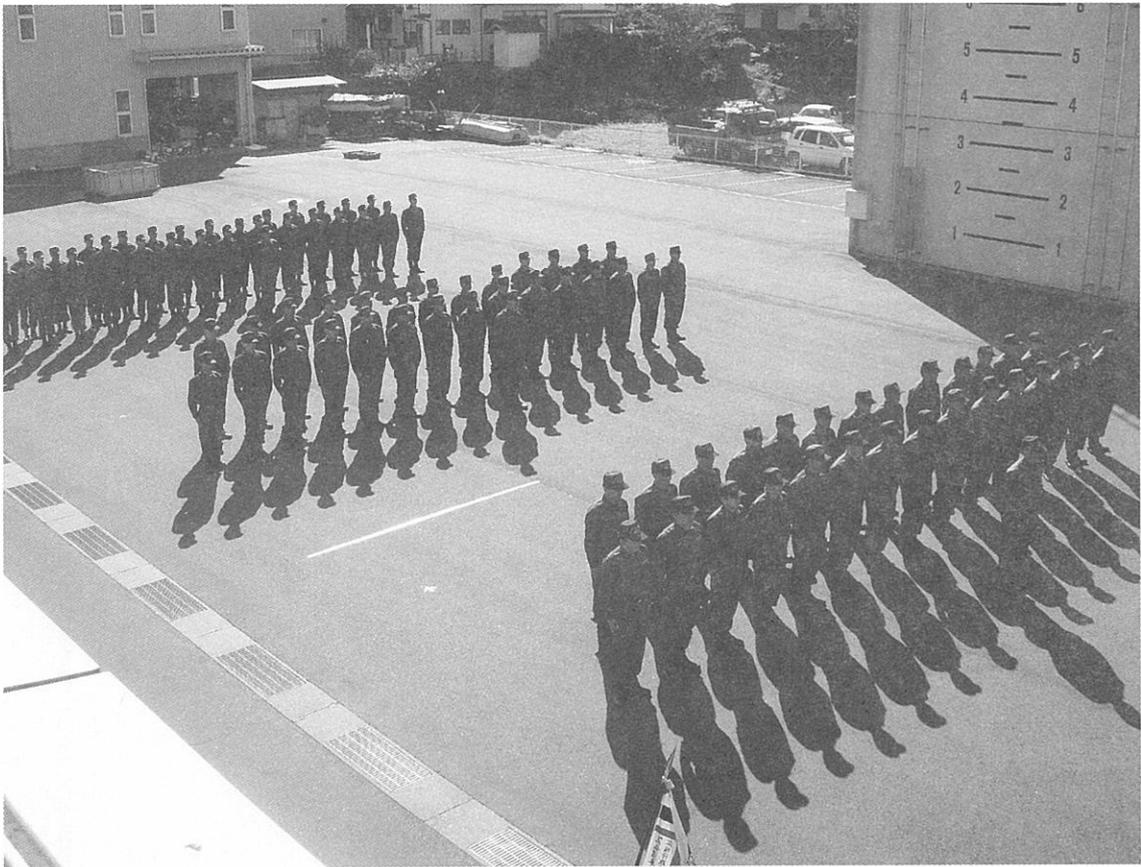
待 機 宿 舎 位 置

(平成18年4月1日現在)

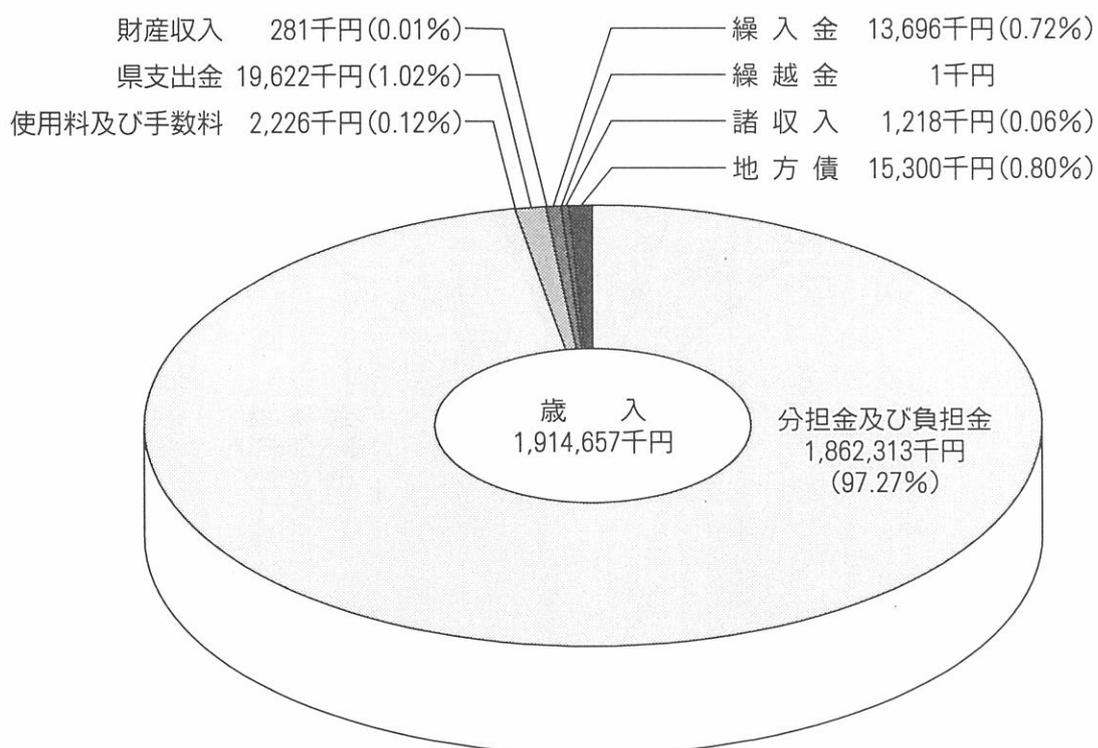
所在地	室数	構造	面積(m ²)	竣工
〒988-0171 気仙沼市赤岩牧沢44-114	単身用4室	木造1階建	115.93	平 9. 3
〒988-0535 気仙沼市唐桑町馬場189-1	世帯用2室	鉄骨耐火構造1階建	99.84	昭57. 2
〒988-0309 本吉郡本吉町津谷松尾68-9	世帯用2室	鉄骨耐火構造1階建	100.00	昭58. 3
〒986-0776 本吉郡南三陸町志津川字竹川原47-4	世帯用6室	鉄骨耐火構造2階建	297.61	昭55. 3
〒988-0455 本吉郡南三陸町歌津字吉野沢61-162	世帯用2室	鉄骨耐火構造1階建	99.84	昭53. 3

総

務



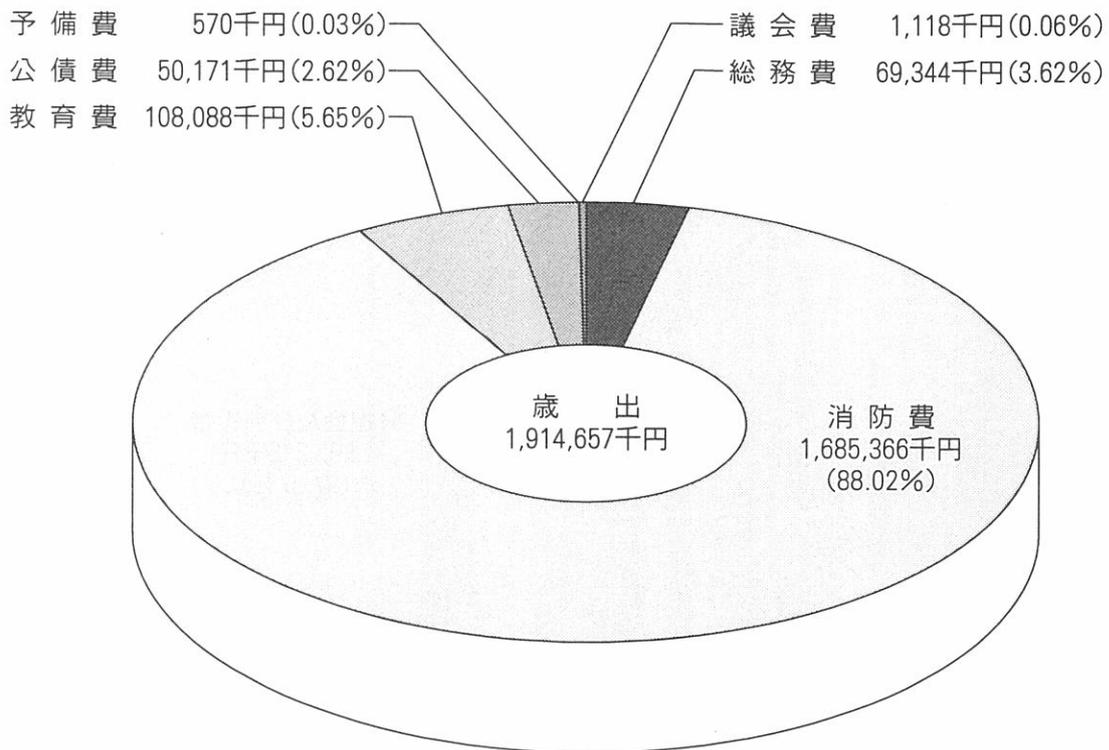
平成18年度当初歳入予算



(単位：千円)

科 目	平成18年度予算額	平成17年度予算額	比 較
分担金及び負担金	1,862,313	1,867,708	△ 5,395
使用料及び手数料	2,226	2,130	96
国庫支出金	0	12,759	△ 12,759
県支出金	19,622	12,466	7,156
財産収入	281	185	96
繰入金	13,696	8,115	5,581
繰越金	1	1	0
諸収入	1,218	1,230	△ 12
地方債	15,300	41,100	△ 25,800
合 計	1,914,657	1,945,694	△ 31,037

平成18年度当初歳出予算



(単位：千円)

科 目	平成18年度予算額	平成17年度予算額	比 較
議 会 費	1,118	1,292	△ 174
総 務 費	69,344	66,782	2,562
消 防 費	1,685,366	1,712,001	△ 26,635
教 育 費	108,088	110,227	△ 2,139
公 債 費	50,171	54,792	△ 4,621
予 備 費	570	600	△ 30
合 計	1,914,657	1,945,694	△ 31,037

平成18年度（当初）組合消防費に係る性質別歳出の財源内訳

（単位：千円）

区 分	予 算 額	財 源 内 訳			
		国・県支出金	組 合 債	そ の 他	一 般 財 源
人 件 費	1,582,336	9,715		978	1,571,643
物 件 費	66,428	1,241		1,000	64,187
維 持 補 修 費	3,800				3,800
補 助 費 等	7,372				7,372
普 通 建 設 事 業 費	26,000	8,666	15,300		2,034
公 債 費	50,171				50,171
合 計	1,736,107	19,622	15,300	1,978	1,699,207

平成18年度（当初）構成市町の一般会計と消防予算

（単位：千円）

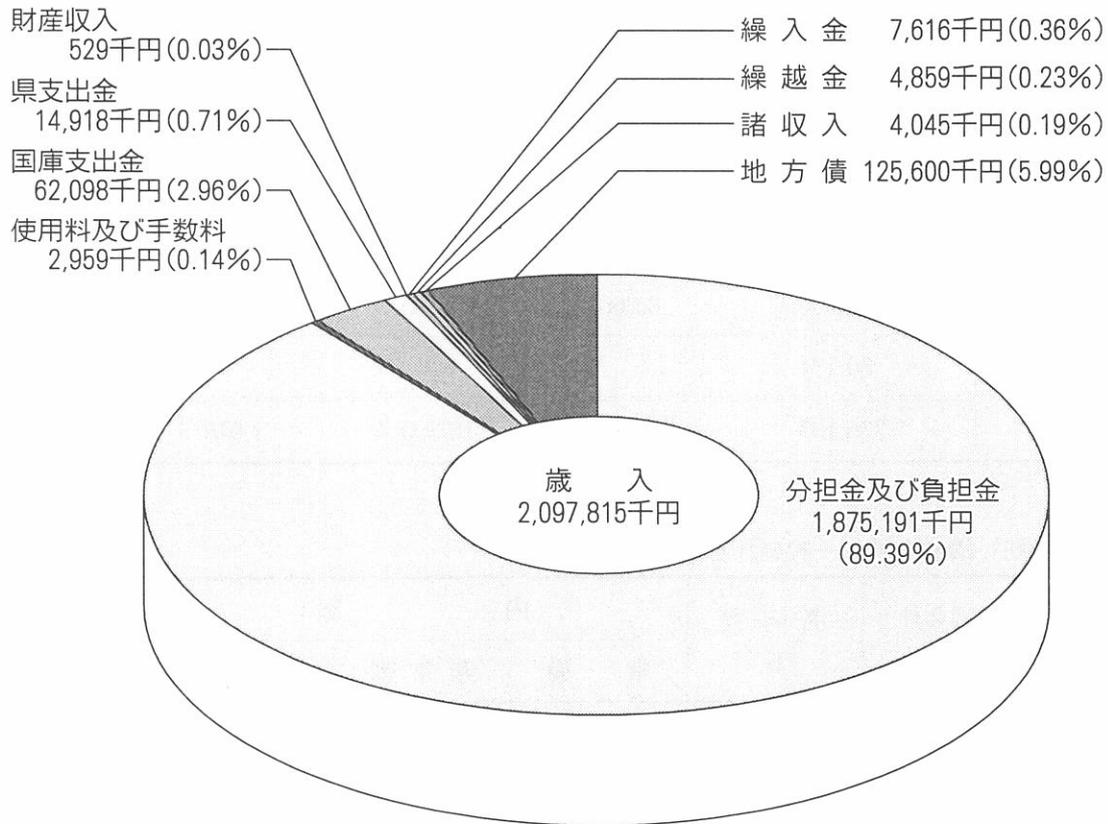
区 分	一般会計 A	消 防 費 B	内 訳			割 合 B/A (%)
			常 備	非 常 備	そ の 他	
気 仙 沼 市	20,424,159	1,141,711	1,011,489	86,924	43,298	5.6
本 吉 町	4,205,000	292,366	252,979	27,400	11,987	7.0
南 三 陸 町	8,136,576	515,088	427,469	50,126	37,493	6.3
合 計	32,765,735	1,949,165	1,691,937	164,450	92,778	5.9

平成17年度（決算）構成市町分担金負担割合

（単位：千円）

区 分	消 防 費 基 準 財 政 需 要 額		消 防 費 負 担 金	
	金 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	構 成 比 (%)
気 仙 沼 市	709,474	50.87	830,900	48.76
唐 桑 町	149,332	10.71	186,471	10.94
本 吉 町	200,740	14.40	251,493	14.76
南 三 陸 町			227,862	13.37
旧 志 津 川 町	226,184	16.22	135,633	7.96
旧 歌 津 町	108,832	7.80	71,808	4.21
合 計	1,394,562	100.00	1,704,167	100.0

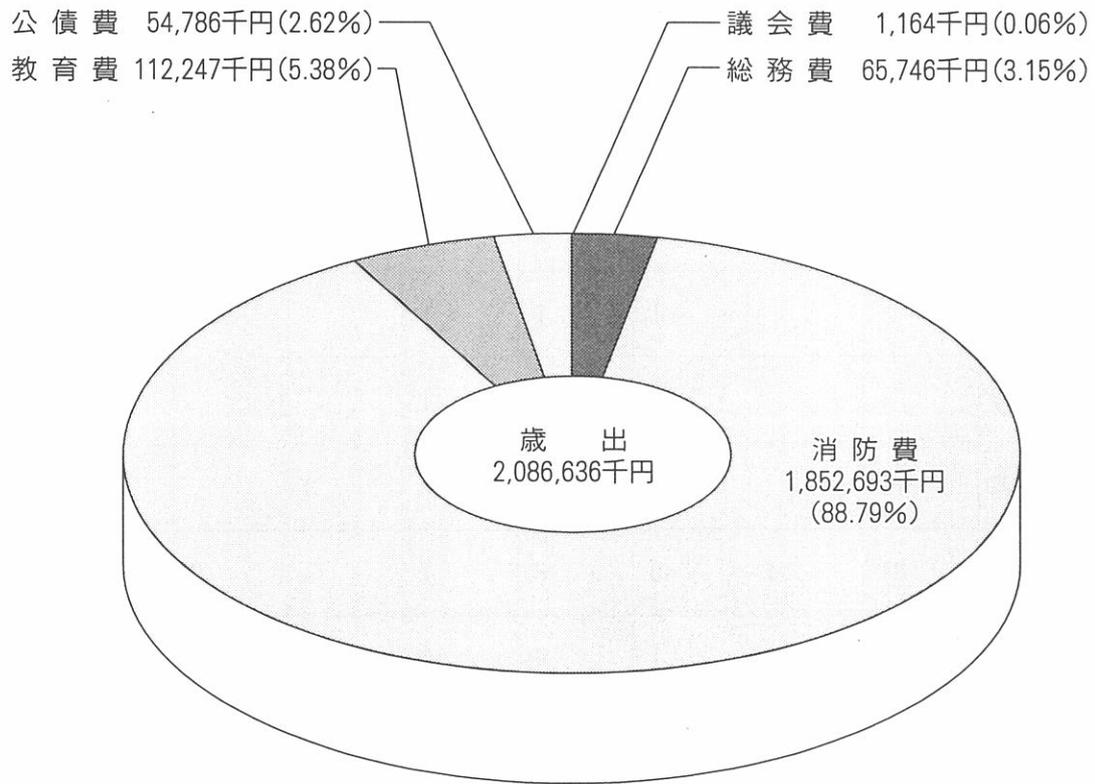
平成17年度歳入決算



(単位：千円)

科 目	平成17年度予算額(最終)	平成17年度決算額	比 較
分 担 金 及 び 負 担 金	1,875,191	1,875,191	0
使 用 料 及 び 手 数 料	2,377	2,959	582
国 庫 支 出 金	62,098	62,098	0
県 支 出 金	14,919	14,918	△ 1
財 産 収 入	531	529	△ 2
繰 入 金	9,480	7,616	△ 1,864
繰 越 金	4,859	4,859	0
諸 収 入	3,720	4,045	325
地 方 債	125,600	125,600	0
合 計	2,098,775	2,097,815	△ 960

平成17年度歳出決算



(単位：千円)

科 目	平成17年度予算額(最終)	平成17年度決算額	比 較
議 会 費	1,252	1,164	△ 88
総 務 費	66,815	65,746	△ 1,069
消 防 費	1,862,767	1,852,693	△ 10,074
教 育 費	113,144	112,247	△ 897
公 債 費	54,792	54,786	△ 6
予 備 費	5	0	△ 5
合 計	2,098,775	2,086,636	△ 12,139

消 防 職 員 配 置 状 況

(平成18年 4 月 1 日現在)

区 分		合 計	消防監	消 防 司 令 長	消防司令	消 防 司 令 補	消防士長	消 防 副 士 長	消防士	事務吏員
消 防 本 部	消 防 長	1	1							
	次 長	1		1						
	総 務 課	13		1	1	2			8	1
	警 防 課	3		1	1	1				
	予 防 課	3		1	1	1				
	通信指令課	10		1	3	3	3			
	小 計	31	1	5	6	7	3	0	8	1
気 仙 沼 消 防 署 管 内	気仙沼消防署	39		1	4	13	13	2	6	
	本吉分署	21			1	7	8	2	3	
	南町出張所	16			1	3	7	3	2	
	大島出張所	17			1	2	8	1	5	
	唐桑出張所	17			1	5	5	1	5	
	小 計	110	0	1	8	30	41	9	21	0
南 三 陸 消 防 署 管 内	南三陸消防署	31		2	3	6	12	1	7	
	歌津出張所	16			1	2	9	1	3	
	小 計	47	0	2	4	8	21	2	10	0
合 計		188	1	8	18	45	65	11	39	1

総務課には、気仙沼消防署出向者 1 名及び宮城県消防学校入校者 8 名を含む。

気仙沼消防署には、宮城県防災ヘリコプター隊員 1 名を含む。

本吉分署及び唐桑出張所には、宮城県消防学校派遣各 1 名を含む。

広域組合事務局出向者 1 名は含まない。

消防職員階級別勤続年数

(平成18年4月1日現在)

勤続年数 \ 階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
平均勤続年数	22.0	38.0	36.3	33.5	26.9	22.7	31.5	4.5	2.0
合計	188	1	8	18	45	65	11	39	1
1年未満	8							8	
1年以上									
2 "	4							3	1
3 "	3							3	
4 "	4							4	
5 "	6							6	
6 "	4					1		3	
7 "	5							5	
8 "	6					3		3	
9 "	6				2	2		2	
10 "	7					5		2	
11 "	7					7			
12 "	7					7			
13 "	1					1			
14 "	4					4			
15 "	2				2				
16 "	3				2		1		
17 "									
18 "									
19 "									
20 "	2				2				
21 "	3				3				
22 "	3				3				
23 "									
24 "	3				3				
25 "	3				2	1			
26 "									
27 "									
28 "	3				3				
29 "									
30 "	2				1	1			
31 "	8				2	4	2		
32 "	28		1	3	8	15	1		
33 "	23			8	6	7	2		
34 "	17		1	4	5	3	4		
35 "	3		1	1			1		
36 "	5		2	2		1			
37 "	2		1			1			
38 "	2	1			1				
39 "									
40 "	4		2			2			

広域組合事務局出向者1名は含まない。

消防職員階級別年齢

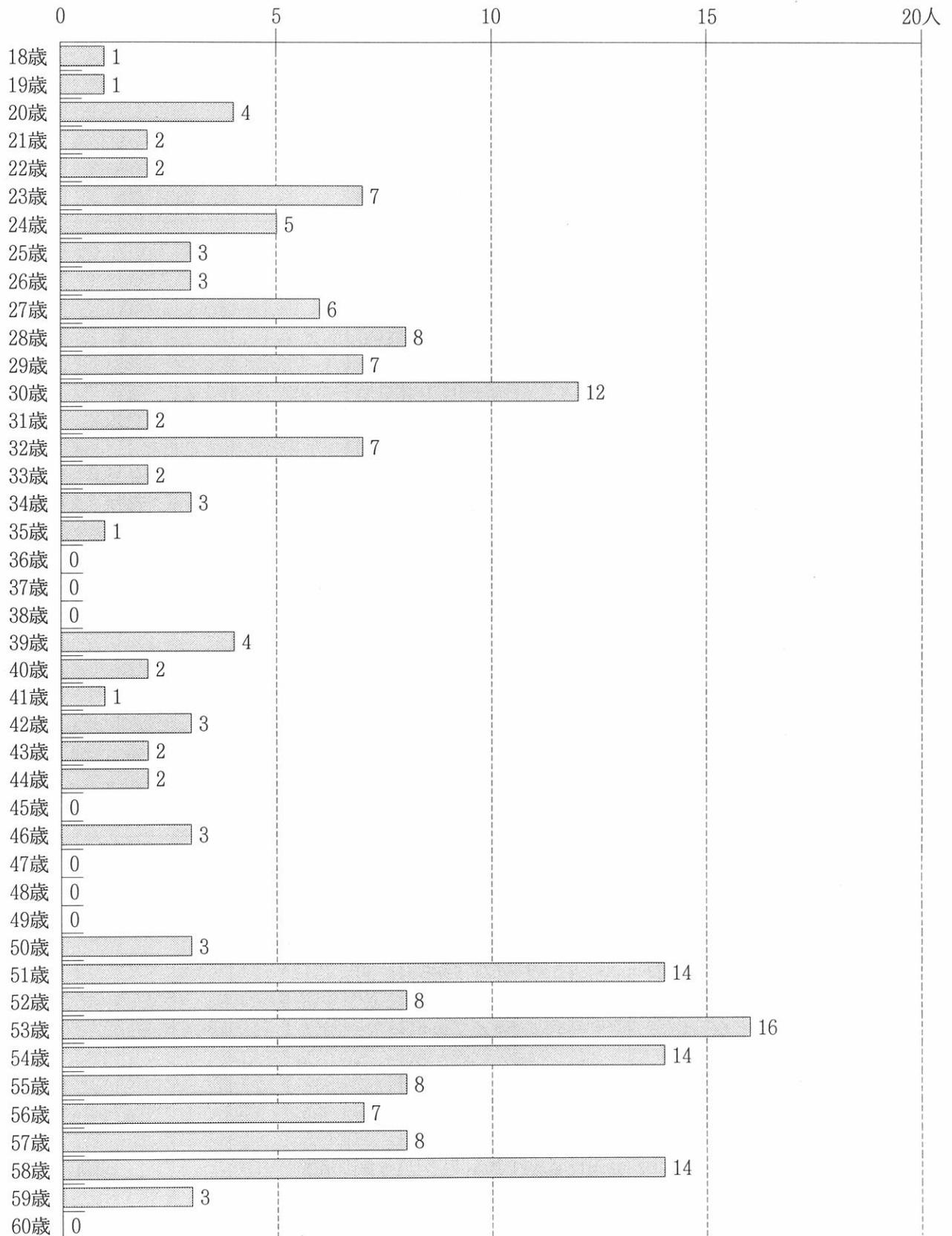
(平成18年4月1日現在)

年齢	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
平均年齢		42.3	58.0	56.6	54.8	46.8	43.0	52.5	24.4	23.0
合計		188	1	8	18	45	65	11	39	1
18歳		1							1	
19歳		1							1	
20歳		4							4	
21歳		2							2	
22歳		2							2	
23歳		7							6	1
24歳		5							5	
25歳		3							3	
26歳		3					1		2	
27歳		6					1		5	
28歳		8					4		4	
29歳		7					4		3	
30歳		12					11		1	
31歳		2					2			
32歳		7				2	5			
33歳		2				1	1			
34歳		3				2		1		
35歳		1					1			
36歳										
37歳										
38歳										
39歳		4				4				
40歳		2				2				
41歳		1				1				
42歳		3				3				
43歳		2				2				
44歳		2				2				
45歳										
46歳		3				2	1			
47歳										
48歳										
49歳										
50歳		3					2	1		
51歳		14			1	8	5			
52歳		8			1	3	4			
53歳		16		1	4	5	4	2		
54歳		14			4	3	3	4		
55歳		8		2		1	4	1		
56歳		7			3	3	1			
57歳		8		1	2	1	4			
58歳		14	1	3	3		6	1		
59歳		3		1			1	1		
60歳										

広域組合事務局出向者1名は含まない。

消防職員年齢構成図

(平成18年4月1日現在)



学校等教育状況（過去10年）

種 別		年 度	平成 17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	計	
宮 城 県 消 防 学 校	初 任 総 合 教 育			3	3	5	6	5	5	6	6	7	46	
	専 科 教 育	警 防 科	2		2									4
		火 災 調 査 科		1		2		2					2	7
		予 防 査 察 科		1	2		2				2	2		9
		危 険 物 科				2					2			4
		特 殊 災 害 科	2											2
		救 助 科						4	6	5	2	2		19
		救急科	標準課程						6	8	8	8	8	8
	Ⅱ 課 程												5	5
	幹 部 教 育	初 級 幹 部 科			2		2		2		2	2	2	10
		中 級 幹 部 科		1		2		2		2	2	2	2	11
		上 級 幹 部 科	1											1
	特 別 教 育	はしご自動車操作講習科				1					2			3
		気管挿管講習	6	2	1									9
	小 計			11	8	10	12	10	19	21	27	22	28	168
消 防 大 学 校	本 科			1		1		1				1	4	
	幹 部 研 修 科				1	1		1			1		4	
	予 防 科									1			1	
	警 防 科			1			1		1				3	
	救 助 科												1	1
小 計			0	2	1	2	1	2	1	1	1	2	13	
救 急 救 命 士	救急救命東京研修所		2	2	1	2	2	2	2	1	2	1	17	
	上記以外の研修所等		東消1	東消1	東消1		東消1	東消1				東消1	6	
合 計			14	13	13	16	14	24	24	29	25	32	204	

職員特殊技能資格取得状況

(平成18年4月1日現在)

種 別	階 級		総 数	消防司令長 以 上	消防司令	消 防 司 令 補	消防士長	消 防 副 士 長	消 防 士
	消防吏員数								
			188	9	18	45	66	11	39
大型免許	2 種		6			3	2		1
	1 種		98	2	9	27	36	8	16
	特 殊		4			1	1	1	1
	けん引		7	1	1	2	3		
普通免許	2 種		1			1			
	1 種		188	9	18	45	66	11	39
自動二輪	普 通		29	1		14	6	1	7
	大 型		62	6	11	19	19	6	1
整備管理者			4	1	2	1			
救急救命士			24		1	12	9	1	1
潜水士			23			6	13		4
海技士	航 海	3 級	1				1		
		4 級	1				1		
		6 級							
	機 関	3 級	1	1					
		4 級							
		5 級	1			1			
小型船舶操縦士	1 級	12			1	8		3	
	2 級	33		7	11	10		5	
無線	陸上特殊	1 級	1						1
		2 級	27		3	12	10	2	
		3 級	57		3	5	18		31
	海上特殊	2 級	3				2		1
	アマチュア	2 級	1				1		
		4 級	3			2	1		
		電話級	9		5	3		1	
クレーン 小型	固定式	3			1	1	1		
	移動式	57		4	15	26	2	10	
玉掛技能講習		54		4	13	25	2	10	
特定化学物質等作業主任者		2			2				
アセチレンガス溶接士		5			2	1	1	1	
電気工事士		3		2		1			
建築士	2 級	1	1						
衛生管理者	第1種	4	4						
危険物取扱者	甲 種	3		1	2				
	乙 種	117	9	9	25	40	3	31	
消防設備士	甲 種	6	1	3	1	1			
	乙 種	23	2	1	10	6		4	

予 防



はたらく消防の写生会 最優秀賞 唐桑町立唐桑小学校3年 鈴木加奈美

防 火 対 象 物

消防法第17条対象物

(平成18年 4月 1日現在)

用途別		市町別	合計	気仙沼市		本吉町	南三陸町	
				旧気仙沼市	旧唐桑町		旧志津川町	旧歌津町
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	1	1				
	ロ	公会堂・集会場	127	41	13	33	31	9
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等						
	ロ	遊技場・ダンスホール	20	16		1	3	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等						
3	イ	待合・料理店等	4	4				
	ロ	飲食店	79	56	9	4	8	2
4		百貨店・マーケット・店舗等	182	133	6	8	27	8
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	216	137	22	13	27	17
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	268	223	1	1	40	3
6	イ	病院・診療所・助産所	54	41	2	2	8	1
	ロ	老人福祉施設・養護施設等	79	49	10	7	7	6
	ハ	幼稚園・養護学校等	16	7	2	4	3	
7		学校・各種学校等	157	90	12	22	27	6
8		図書館・博物館・美術館等	7	3	1		2	1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2	2				
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	7	7				
10		車両の停車場等	6	6				
11		神社・寺院・教会等	55	29	5	8	11	2
12	イ	工場・作業場	525	359	26	37	70	33
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	2	2				
13	イ	自動車車庫・駐車場	9	6		2	1	
	ロ	飛行機などの格納庫						
14		倉庫	295	218	14	14	31	18
15		前各項に該当しない事業場	234	159	15	16	32	12
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	111	79	1	8	13	10
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	52	40	1	3	5	3
16の2		地下街						
16の3		準地下街						
17		文化財等	6	3			3	
合計			2,514	1,711	140	183	349	131

用途別消防用設備等の設置状況

(平成18年4月1日現在)

用途別		消防用設備等別	消 火 設 備			警 報 設 備			避 難 設 備	
			消 火 器	屋 内 消 火 栓	ス ク ラ ー ス プ リ ン	自 動 火 災 報 知 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	非 警 報 設 備 常	避 難 器 具	誘 導 灯
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	1		1	1		1		1
	ロ	公会堂・集会場	127	12		35	4	30	7	49
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール	20	1	1	18	1	3	2	19
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等								
3	イ	待合・料理店等	4			2	1			1
	ロ	飲食店	79			26	4	22	10	50
4		百貨店・マーケット・店舗等	182	15	4	107	1	41	7	139
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	216	20	3	136	63	46	35	151
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	268	2		42	2	4	33	2
6	イ	病院・診療所・助産所	54	15	5	49	18	19	13	41
	ロ	老人福祉施設・救護施設等	80	9	5	53	5	1	2	35
	ハ	幼稚園・養護学校等	16	2		11	2	1		3
7		学校・各種学校等	156	79		113	7	68	32	6
8		図書館・博物館・美術館等	7	1		3		3	1	3
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2			2			1	2
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	7							
10		車両の停車場等	6			2			1	2
11		神社・寺院・教会等	55	1		1	3	22	1	
12	イ	工場・作業場	526	56		199	3	9	1	23
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	2			1				
13	イ	自動車車庫・駐車場	9			3				1
	ロ	飛行機などの格納庫								
14		倉庫	295	36		80		1		30
15		前各項に該当しない事業場	234	8		41	2	44	17	23
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	110	5	3	64	3	19	16	69
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	52	1		7	3	2	2	2
16の2		地下街								
16の3		準地下街								
17		文化財等	6			5				
合 計			2,514	263	22	1,001	122	336	181	652

用途別予防査察状況

(平成17年度中)

用途別		市町別	合計	気仙沼市	唐桑町	本吉町	南三陸町	
							旧志津川町	旧歌津町
1	イ	劇場・映画館・演芸場等						
	ロ	公会堂・集会場	44			3	37	4
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等						
	ロ	遊技場・ダンスホール	6				6	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等						
3	イ	待合・料理店等						
	ロ	飲食店	28	6	10		11	1
4		百貨店・マーケット・店舗等	140	84	9	2	35	10
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	223	108	26	13	43	33
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅						
6	イ	病院・診療所・助産所	16		2	2	12	
	ロ	老人福祉施設・養護施設等	79	28	12	15	10	14
	ハ	幼稚園・養護学校等	18	7	2	4	5	
7		学校・各種学校等	57	5	9	10	27	6
8		図書館・博物館・美術館等	4		1		2	1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等						
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場						
10		車両の停車場等						
11		神社・寺院・教会等	28	3	4	8	11	2
12	イ	工場・作業場	40		10	22	8	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場						
	ロ	飛行機などの格納庫						
14		倉庫	1			1		
15		前各項に該当しない事業場	6	3		2	1	
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	109	73		1	17	18
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	2		1	1		
16の2		地下街						
16の3		準地下街						
17		文化財等	3				3	
合計			804	317	86	84	228	89

用途別中高層建築物の現況

(平成18年4月1日現在)

用途別		区分	法第17条対象物数	法第8条対象物数		中高層建築物					
				甲種	乙種	3階	4階	5階	6階	7階	8階
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	1	1		1					
	ロ	公会堂・集会場	127	33	90	4	1				
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ等									
	ロ	遊技場・ダンスホール	20	18							
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等									
3	イ	待合・料理店等	4	2	1		1				
	ロ	飲食店	79	31	45	2	1		1		
4		百貨店・マーケット・店舗等	182	108	28	12	2				
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	216	103	31	10	4		3		3
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	268	11	2	72	6	5	1		
6	イ	病院・診療所・助産所	54	20		12	4	4	2		
	ロ	老人福祉施設・救護施設等	80	56	2	2	2				
	ハ	幼稚園・養護学校等	16	11	3	1					
7		学校・各種学校等	156	58		39	4	2			
8		図書館・博物館・美術館等	7	3	4	2					
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2	2							
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	7	2	1						
10		車両の停車場等	6	1		1					
11		神社・寺院・教会等	55	21	9		1				
12	イ	工場・作業場	526	44	3	22	2				
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	2								
13	イ	自動車車庫・駐車場	9			2					
	ロ	飛行機などの格納庫									
14		倉庫	295			16	3				
15		前各項に該当しない事業場	234	56	13	56	5	5	4		
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	110	71	7	43	4	4		2	1
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	52	2		7	1				
16の2		地下街									
16の3		準地下街									
17		文化財等	6		1						
合計			2,514	654	240	304	41	20	11	2	4

防火管理者を要する対象物

(平成18年4月1日現在)

用途別			市町別		合計		気仙沼市				本吉町		南三陸町			
							旧気仙沼市		旧唐桑町				旧志津川町		旧歌津町	
			甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙		
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	1		1											
	ロ	公会堂・集会場	33	90	15	23	2	11	8	24	6	25	2	7		
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ等														
	ロ	遊技場・ダンスホール	18		14				1		3					
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等														
3	イ	待合・料理店等	2	1	2	1										
	ロ	飲食店	31	45	23	32	3	4	1	3	3	5	1	1		
4		百貨店・マーケット・店舗等	108	26	92	16	3	2	2		9	6	2	2		
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	103	33	64	14	10	9	7	2	12	6	10	2		
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	11	2	8	2					3					
6	イ	病院・診療所・助産所	20		15		2		1		2					
	ロ	老人福祉施設・養護施設等	56	2	35	1	6		7		4	1	4			
	ハ	幼稚園・養護学校等	11	3	5	2	2		3		1	1				
7		学校・各種学校等	58		33		5		7		10		3			
8		図書館・博物館・美術館等	3	4	3			1				2		1		
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2		2											
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2	1	2	1										
10		車両の停車場等	1		1											
11		神社・寺院・教会等	21	9	11	6	4		3	1	1	2	2			
12	イ	工場・作業場	44	3	34	3	1		5		3		1			
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫・駐車場														
	ロ	飛行機などの格納庫														
14		倉庫														
15		前各項に該当しない事業場	56	13	36	8	3	2	3	3	11		3			
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	71	7	48	6			5		11		7	1		
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	2				1		1							
16の2		地下街														
16の3		準地下街														
17		文化財等		1								1				
合計			654	240	444	115	42	29	54	33	79	49	35	14		

建 築 同 意 事 務

(平成17年度中)

用途別		市町別	合 計	気仙沼市	唐桑町	本吉町	南 三 陸 町	
							旧志津川町	旧歌津町
1	イ	劇場・映画館・演芸場等						
	ロ	公会堂・集会場	9	7				2
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等						
	ロ	遊技場・ダンスホール						
3	イ	待合・料理店等						
	ロ	飲食店	2	2				
4		百貨店・マーケット・店舗等	10	7			2	1
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	2	2				
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	6	3			3	
6	イ	病院・診療所・助産所	1				1	
	ロ	老人福祉施設・養護施設等	11	5		4	2	
	ハ	幼稚園・養護学校等	1	1				
7		学校・各種学校等	3	2		1		
8		図書館・博物館・美術館等						
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1	1				
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場						
10		車両の停車場等						
11		神社・寺院・教会等	2				2	
12	イ	工場・作業場	19	12		3	3	1
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場	3	2			1	
	ロ	飛行機などの格納庫						
14		倉庫	34	16		6	6	6
15		前各項に該当しない事業場	16	15				1
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	3	3				
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	2	2				
17		文化財等						
18		延長50メートル以上のアーケード						
		専用住宅	28	24		3	1	
		併用住宅	5	3		2		
		その他	9	9				
合 計			167	116	0	19	21	11

危 険 物

危険物施設

(平成18年4月1日現在)

製造所等別 市 町 別		合 計	気 仙 沼 市		本 吉 町	南 三 陸 町	
			旧 気 仙 沼 市	旧 唐 桑 町		旧 志 津 川 町	旧 歌 津 町
合 計		447	315	20	36	58	18
製 造 所							
貯 蔵 所	小 計	302	225	13	18	38	8
	屋 内	42	30		6	5	1
	屋 外 タ ン ク	45	38	1	1	3	2
	屋 内 タ ン ク	11	10			1	
	地 下 タ ン ク	84	56	3	7	17	1
	簡 易 タ ン ク	1	1				
	移 動 タ ン ク	81	64	4	1	10	2
	屋 外	38	26	5	3	2	2
取 扱 所	小 計	145	90	7	18	20	10
	給 油	74	41	5	9	12	7
	第 一 種 販 売	1	1				
	第 二 種 販 売						
	一 般	67	45	2	9	8	3
移 送	3	3					

危険物施設の予防査察実施状況

(平成17年度中)

製造所等別		市 町 別	合 計	気 仙 沼 市	唐 桑 町	本 吉 町	南 三 陸 町	
							旧 志 津 川 町	旧 歌 津 町
合 計			142	45	22	11	50	14
製 造 所								
貯 蔵 所	小 計		88	39	12	2	28	7
	屋 内		9	3		1	4	1
	屋 外 タ ン ク		5		1		3	1
	屋 内 タ ン ク		1				1	
	地 下 タ ン ク		11	1	3		6	1
	簡 易 タ ン ク		1	1				
	移 動 タ ン ク		51	33	3	1	12	2
	屋 外		10	1	5		2	2
取 扱 所	小 計		54	6	10	9	22	7
	給 油		38	4	5	8	14	7
	第 一 種 販 売							
	第 二 種 販 売							
	一 般		16	2	5	1	8	
	移 送							

危険物事務処理件数

(平成17年度中)

区分 製造所等別		許可		完成		完成検査前検査 (タンク検査)	仮 使 用	種 類 ・ 数 量 変 更	譲 渡 引 渡	廃 止 届	合 計
		設置	変更	設置	変更						
合計		5	27	4	12		17	2	7	13	87
製造所											
貯 蔵 所	小計	4	11	3	12		3	2	4	9	48
	屋内							1		3	4
	屋外タンク		6		6		3	1	1	1	18
	屋内タンク										
	地下タンク	2	1	1	2				2	2	10
	簡易タンク										
	移動タンク	1	4	1	4				1	1	12
	屋外	1		1						2	4
取 扱 所	小計	1	16	1			14		3	4	39
	給油	1	14	1			12		3	2	33
	第一種販売										
	第二種販売										
	一般		2				2			2	6
	移送										

民間防火組織

危険物安全協会結成状況

(平成18年 4月 1日現在)

名 称		結成年月日	会 員 数	摘 要
気仙沼本吉地区危険物安全協会		S48. 4. 24	132	
気仙沼支部	小 計		105	
	気 仙 沼 市	S32. 3.17	87	
	気仙沼市唐桑町	S35. 8	9	
	本 吉 町	S35. 8	9	
南三陸支部	小 計		27	
	南三陸町志津川	S35. 8	21	
	南三陸町歌津	S35. 8	6	

防火管理者協会結成状況

(平成18年 4月 1日現在)

	名 称	結成年月日	会 員 数	摘 要
1	気 仙 沼 市	S42. 9.28	174	
2	気仙沼市唐桑町	S52.11.21	52	
3	本 吉 町	S51. 8.20	67	
4	南三陸町志津川	S49.12. 5	93	
5	南三陸町歌津	S55.11.21	52	
合 計			438	

幼年消防クラブ結成状況

(平成18年4月1日現在)

市 町 名	結成年月日	クラブ数	クラブ員数	摘 要
1 気 仙 沼 市	S 57. 6.10	24	1,114	
2 気仙沼市唐桑町	H元.12.25	1	66	
3 本 吉 町	S 59.12. 4	2	82	
4 南三陸町志津川	S 58. 3. 9	5	282	
5 南三陸町歌津	S 56. 6. 4	3	109	
合 計		35	1,653	

少年消防クラブ結成状況

(平成18年4月1日現在)

ク ラ ブ 名	結成年月日	隊員数	所 在 地
1 小 原 木 小 学 校	S 55. 7.16	11	気仙沼市唐桑町岩井沢97-3
2 中 井 〃	S 55. 7.17	35	気仙沼市唐桑町欠浜134-3
3 唐 桑 〃	S 55. 7.23	39	気仙沼市唐桑町宿浦400-2
4 馬 籠 〃	S 59. 7.20	4	本吉町小金山1-1
5 気 仙 沼 〃	S 63. 6. 4	68	気仙沼市笹ヶ陣3-1
6 南気仙沼 〃	H元. 4.25	72	気仙沼市南郷25-1
7 九 条 〃	H 3. 5.17	56	気仙沼市九条326
合 計		285	

婦人防火クラブ結成状況

(平成18年4月1日現在)

ク ラ ブ 連 合 会 名	結成年月日	単位クラブ数	会員数	事 務 局 所 在 地
1 気 仙 沼 市	S 56. 5.28	20	2,020	気仙沼市赤岩五駄鱈43-2
2 唐 桑 町	S 45. 6.17	4	787	気仙沼市唐桑町馬場181-1
3 本 吉 町	S 50. 4. 9	40	3,470	本吉町津谷松尾1-1
4 南 三 陸 町	S 46. 5.18	41	3,915	南三陸町志津川字塩入77
5 南三陸町歌津	S 47. 1.27	17	923	南三陸町歌津字伊里前91
6 気仙沼本吉地区 婦人防火クラブ連合会	S 56. 8.11	122	11,115	気仙沼市赤岩五駄鱈43-2

警

防



災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車（30m級）

消 防 車 両

消防車両等の配置状況

(平成18年4月1日現在)

所 属 車 両	合 計	消 防 本 部	気 仙 沼 消 防 署	南 町 出 張 所	大 島 出 張 所	唐 桑 出 張 所	本 吉 分 署	南 三 陸 消 防 署	歌 津 出 張 所
合 計	39	7	10	3	4	3	4	5	3
消 防 ポ ン プ 自 動 車	10	1 (非常用)	2	2	1	1	1	1	1
水 槽 付 ポ ン プ 車	2						1	1	
化 学 車	1		1						
小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	1		1						
は し ご 車 (30 m 級)	1		1						
照 明 電 源 車	1		1						
救 助 工 作 車	1		1						
高 速 消 防 救 急 艇	1				1				
高 規 格 救 急 自 動 車	6		1	1		1	1	1	1
救 急 自 動 車	2	1 (非常用)			1				
指 令 車	3	1	1					1	
査 察 車	1						1		
指 揮 車	1	1							
多 機 能 型 広 報 車	2					1			1
広 報 車	2	1			1				
資 器 材 搬 送 車	2		1					1	
人 員 輸 送 車	1	1							
そ の 他 車 両	1	1							

消防車両等の配置現況

(平成18年4月1日現在)

所 属	名 称	車 名	登録年月	経過年数	無 線 呼 称
消 防 本 部	指 令 車	ト ヨ タ	H01.12	16	きしょう 1
	指 揮 車	ト ヨ タ	H15.02	3	〃 12
	防 火 広 報 車	ト ヨ タ	H04.09	13	〃 60
	人 員 輸 送 車	イ ス ズ	H03.02	15	
	消防ポンプ車(非常用)	イ ス ズ	S61.03	20	きしょう 15
	救急自動車(非常用)	日 産	H05.09	12	〃 19
	そ の 他 車 両	日 産	H07.11	10	〃 14
気仙沼消防署	消防ポンプ車(2号車)	三 菱	H11.01	7	〃 4
	消防ポンプ車(3号車)	ト ヨ タ	H15.11	2	〃 8
	化 学 車(防災85号)	イ ス ズ	S60.08	20	〃 17
	小型動力ポンプ付水槽車	日 野	H10.03	8	〃 7
	は し ご 車	日 野	H18.02	0	〃 13
	救 助 工 作 車	三 菱	H06.09	11	〃 11
	照 明 電 源 車	イ ス ズ	S57.12	23	〃 20
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H06.03	12	〃 9
	指 令 車	三 菱	H09.12	8	〃 6
	資 器 材 搬 送 車	ト ヨ タ	S62.10	18	〃 18
南町出張所	消防ポンプ車(1号車)	イ ス ズ	S57.03	24	〃 3
	消 防 ポンプ自動車	三 菱	H07.03	11	〃 2
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H13.12	4	〃 5
大島出張所	消 防 ポンプ自動車	三 菱	H07.12	10	〃 61
	救 急 自 動 車	日 産	H10.12	7	〃 62
	広 報 連 絡 車	ト ヨ タ	H03.09	14	〃 63
	高 速 消 防 救 急 艇		H12.03	6	〃 10
唐桑出張所	消 防 ポンプ自動車	三 菱	H12.06	5	〃 71
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H15.03	3	〃 72
	多機能型広報車	三 菱	H09.03	9	〃 73
本吉分署	消 防 ポンプ自動車	三 菱	H01.03	17	〃 21
	水 槽 付 ポンプ車	日 野	H14.12	3	〃 24
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H12.04	5	〃 22
	査 察 車	日 産	H04.03	14	〃 23
南三陸消防署	消 防 ポンプ自動車	三 菱	H18.01	0	〃 32
	水 槽 付 ポンプ車	日 野	H14.12	3	〃 35
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H09.01	9	〃 33
	指 令 車	日 産	H04.03	14	〃 34
	資 器 材 搬 送 車	ト ヨ タ	H11.10	6	〃 36
歌津出張所	消 防 ポンプ自動車	三 菱	H14.12	3	〃 41
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H17.11	0	〃 42
	多機能型広報車	ト ヨ タ	H09.06	8	〃 43

消防力の整備指針と現有

消防本部・署所の人員

(平成18年4月1日現在)

区 分		基準台数 (台)	基準台数 に対する 人員の 基準数 (人)	現有台数 (非常用 を除く) (台)	現有台数 に対する 人員の 基準数 (人)	現 有 人員数 (人)
指揮隊員	指 揮 車	4	231	4	216	141
消防隊員	消防ポンプ自動車	11		11		
	はしご自動車	1		1		
	化学消防車	8		8		
	三点セット	0		0		
	消 防 艇	1		1		
	特 殊 車	9		9		
救急隊員	救 急 自 動 車	7		7		
	救 急 用 航 空 機	-		-		
救助隊員	救 助 工 作 車 (A及びBを除く)	1		0		
	救 助 工 作 車 (省令4条救助隊)A	1		1		
	その他の消防用自動車 B	0		0		
通 信 員						
予防要員	予 防 事 務 の 要 員	状 況 を 勘 案 し 定 め た 人 員 数				14
	危 険 物 事 務 の 要 員	"				1
庶務の処理等の人員						27

※化学消防車：「泡放出装置を備えた消防ポンプ自動車」等を含む。

※三点セット：「大型化学消防車」「大型高所放水車」「泡源液搬送車」をいう。

※特 殊 車：「照明電源車」「小型動力ポンプ付水槽車」「広報車」「資器材搬送車」等を含む。

署所及び動力消防ポンプの基準と現有

(平成18年4月1日現在)

市 町 名	地 域 名	人 口 (人)	署 所					動 力 消 防 ポ ン プ 数							
			基 準 数	現 有 数	不 足 数	比 率 (%)	署所管理分		消 防 団 管 理 分						
							車 消 防 台 ポ ン プ		車 消 防 台 ポ ン プ		数 動 力 手 引 ・ 小 型		ポ 動 力		
							国	市町村 ア	国	市町村 ウ	国	市町村 エ	国	市町村 オ	国
気 仙 沼 市	市 街 地	36,644	2	2	2		100	4	4	1	7	4	12	6	26
	準市街地	21,690		2	2		100		2		3		24	46	30
	そ の 他	9,840											23		23
	計	68,174	2	4	4		100	4	6	1	10	4	59	52	79
本 吉 町	市 街 地	—													
	準市街地	4,211		1	1		100		2		2		8	10	12
	そ の 他	7,696											22		22
	計	11,907		1	1		100		2		2		30	10	34
南 三 陸 町	市 街 地	—													
	準市街地	13,459		2	2		100		3		3		25	28	31
	そ の 他	5,811											26		26
	計	19,270		2	2		100		3		3		51	28	57
合 計	市 街 地	36,644	2	2	2		100	4	4	1	7	4	12	6	26
	準市街地	39,360		5	5		100		7		8		57	84	73
	そ の 他	23,347											71		71
	計	99,351	2	7	7		100	4	11	1	15	4	140	90	170

市 町 名	地 域 名	消防ポンプ車現有数				動力消防ポンプ現有数										
		合 計				署所管理分					消防団管理分					
		プ 消 防 車 数 ン (台)	換 算 学 数 車 (台)	不 足 数 (台)	比 率 (%)	プ 消 防 車 数 ン (台)	換 算 学 数 車 (台)	不 足 数 (台)	比 率 (%)	プ 消 防 車 数 ン (台)	不 足 数 (台)	比 率 (%)	ポ ン プ 数 (台)	手 引 小 型 動 力 (台)	不 足 数 (台)	比 率 (%)
気 仙 沼 市	市街地	11			100	4			100	7		100	12		100	
	準市街地	5			100	2			100	3		100	24		100	
	その他												23		100	
	計	16			100	6			100	10		100	59		100	
本 吉 町	市街地															
	準市街地	4			100	2			100	2		100	8		100	
	その他												22		100	
	計	4			100	2			100	2		100	30		100	
南 三 陸 町	市街地															
	準市街地	8		△2	133	3			100	5	△2	167	25		100	
	その他												26		100	
	計	8		△2	133	3			100	5	△2	167	51		100	
合 計	市街地	11			100	4			100	7		100	12		100	
	準市街地	17		△2	113	7			100	10	△2	125	57		100	
	その他												71		100	
	計	28		△2	108	11			100	17	△2	113	140		100	

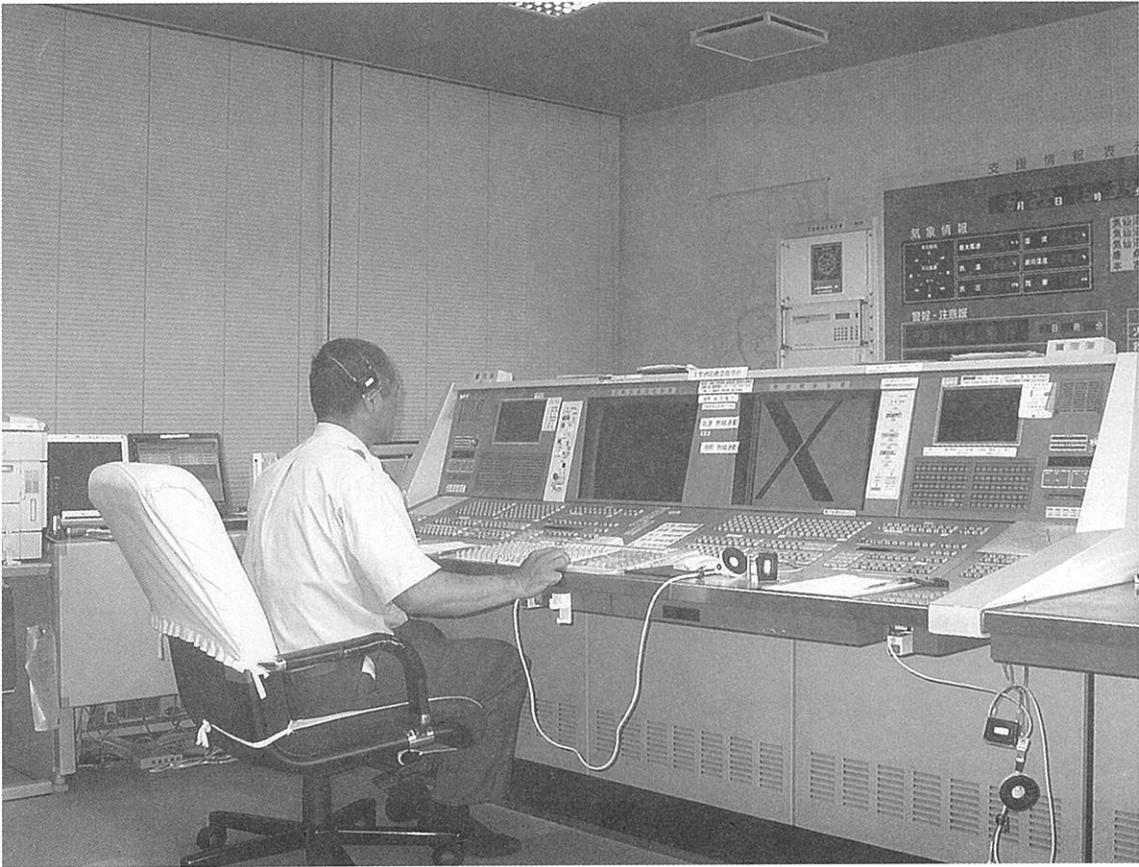
消 防 水 利

管内水利状況

(平成18年 4月 1日現在)

種 別		市 町	気 仙 沼 市	本 吉 町	南 三 陸 町	合 計
合 計 (A) + (B) + (C)			1,383	364	473	2,220
消 火	小 計 (A)	地 上	495	153	100	748
		地 下	531	34	175	740
公 設		地 上	463	149	100	712
		地 下	509	33	175	717
私 設		地 上	32	4		36
		地 下	22	1		23
防 火 水 槽	小 計 (B)		216	166	183	565
	1 0 0 m ³ 以上		11	3	4	18
	4 0 m ³ 以上 1 0 0 m ³ 未 満		144	85	149	378
	4 0 m ³ 未 満		61	78	30	169
そ の 他	小 計 (C)		141	11	15	167
	河 川 ・ 溝 等		15			15
	海 ・ 沼		97	5	1	103
	プ ー ル		26	5	12	43
	ご う ・ 池 等		3	1	2	6

通 信



通信指令室

通 信

通信施設の現況

(平成18年4月1日現在)

区分 所属	有 線							自動車・携帯電話	無 線						
	火災報知専用回線	加 入			指令・無線専用回線	直 通 電 話	消 防					防 災			
		一 般 回 線	テ レ フ ォ ン	サ ー ビ ス			F A X		固 定 局	基 地 局	陸上移動局			基 地 局	F A X
											車 載	携 帯	レ ー ダ ー		
合 計	23	18	1	8	9	8	9	5	6	38	23	1	1	1	
消 防 本 部	23	9	1	2	2	4	1	1	1	5	4		1	1	
気 消 防 仙 署 管 沼 内	気仙沼消防署		1			1	1			11	6				
	南町出張所		1		1	1	1			3	2				
	大島出張所		1		1	1	2		1	4	2	1			
	唐桑出張所		1		1	1	1	1	1	3	2				
	本吉分署		2		1	1	1	1	1	4	2				
	小 計		6		4	5	2	6	2	3	25	14	1		
南 消 防 署 管 陸 内	南三陸消防署		2		1	1	2	1	1	5	3				
	歌津出張所		1		1	1	1	1	1	3	2				
	小 計		3		2	2	2	2	2	8	5				

消防テレホンサービス利用状況

(平成17年)

月	利 用 件 数
1 月 ~ 3 月	1,815
4 月 ~ 6 月	2,850
7 月 ~ 9 月	2,934
10 月 ~ 12 月	4,420
合 計	12,019

119番受信件数

(平成17年)

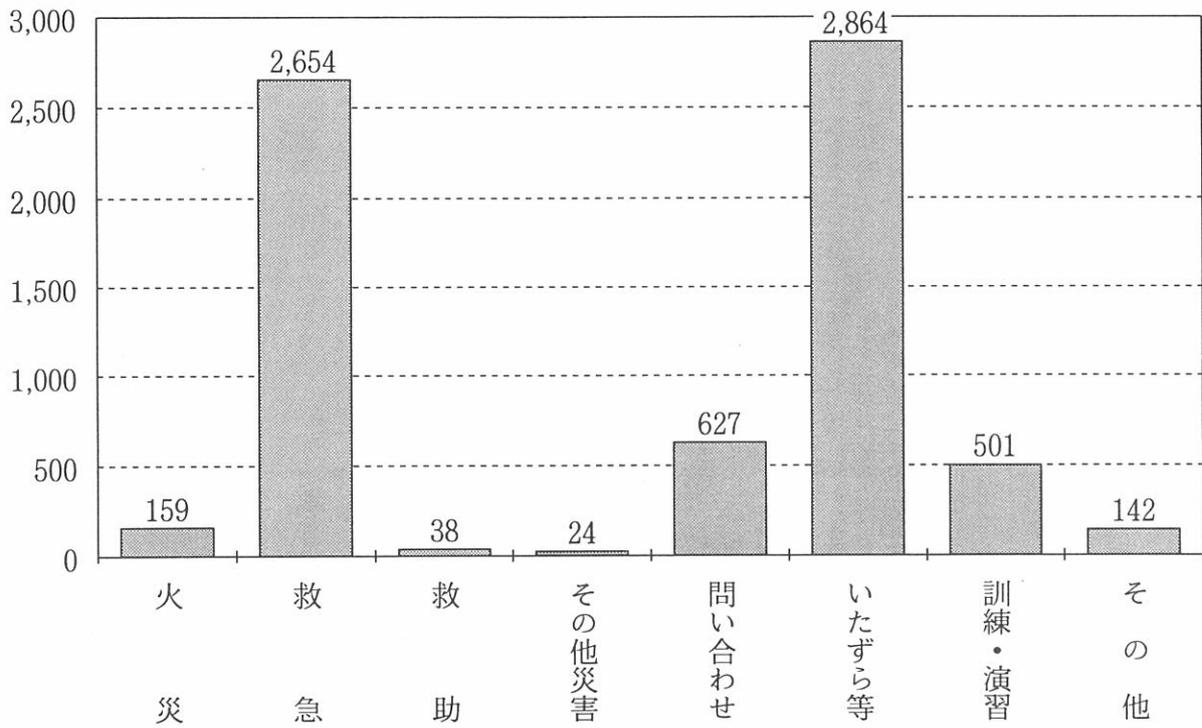
種別		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
一	火災	9	1	2	17		13	1	17	1	1	3	11	76
	救急	211	183	196	161	154	142	138	154	152	158	197	212	2,058
	救助	4	1	3	1	1	2	1	2	1	1			17
	その他の災害		1	3	1		2	1	2		1	1		12
	問い合わせ	28	15	32	25	18	24	22	38	19	24	23	38	306
	いたずら等	20	14	21	17	151	12	17	25	17	14	16	20	344
	訓練・演習	18	36	28	9	21	81	56	13	25	45	114	30	476
	試験	45	37	58	26	64	76	124	110	95	103	98	107	943
	その他			4	9	1	13	22	5	1	2	10	7	74
九	F													
	A													
	X													
	訓練・試験等				1									1
119番小計		335	288	347	267	410	365	382	366	311	349	462	425	4,307
携	火災	3		3	13	1	6	1	4	2			3	36
	救急	16	23	20	20	26	19	27	33	28	35	27	29	303
	救助	4	3	5		1	1		2		2			18
	その他の災害									3		1	3	7
	問い合わせ	38	20	21	34	32	17	22	31	27	19	21	39	321
	いたずら等	192	433	205	115	648	190	261	132	130	74	69	71	2,520
	訓練・演習	2		2	2	5	2	3		2	2	4	1	25
	試験	194	200	195	185	191	184	201	192	187	187	186	195	2,297
	その他		1		6	4	1	47	3	1		2	3	68
電	他消防管内受信状況													
	火災	6	1	4	8	13	3	2		2		1	7	47
	救急	21	17	23	30	32	26	24	24	23	23	25	25	293
	救助		2							1				3
	上記以外			1	2							1	1	5
携帯電話小計		476	700	479	415	953	449	588	421	406	342	337	377	5,943
合計		811	988	826	682	1,363	814	970	787	717	691	799	802	10,250

○火災・救急・救助には第2報・第3報の通報も含まれている。

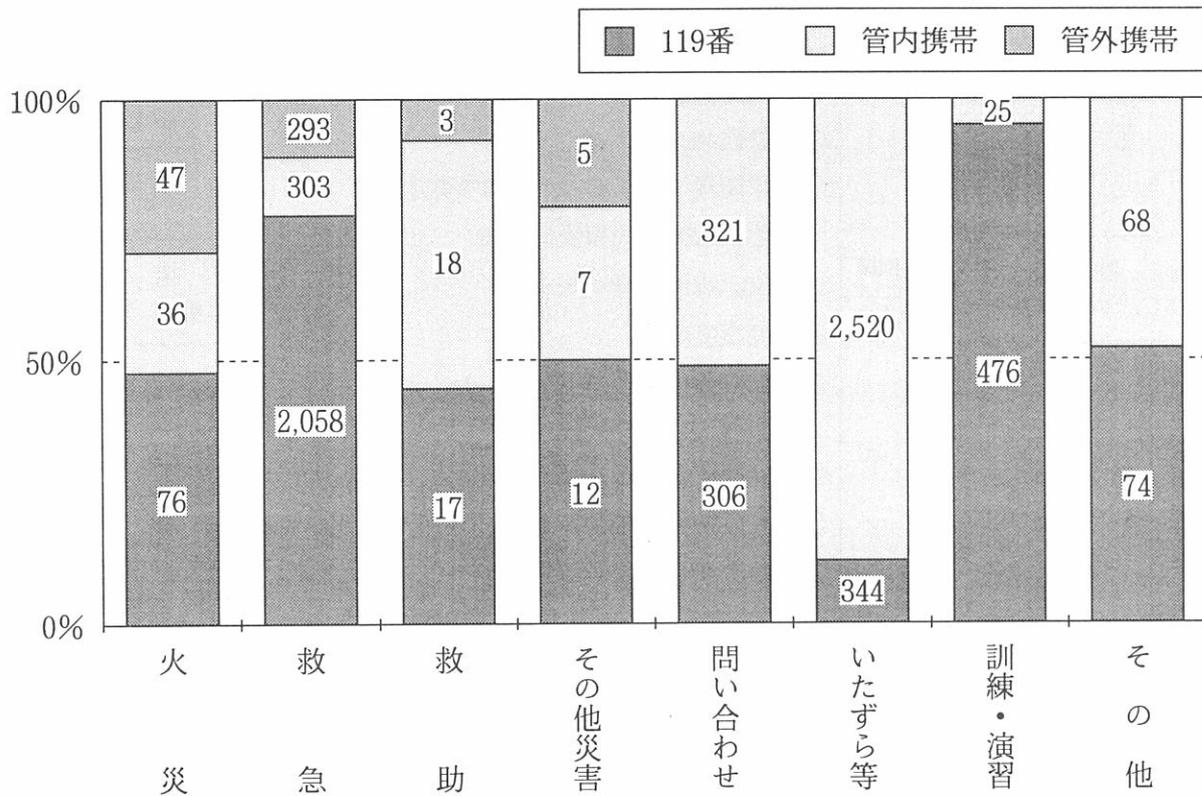
○携帯電話には、PHSも含まれる。

○FAX119は、平成16年9月1日運用開始。

119番受信件数（平成17年）



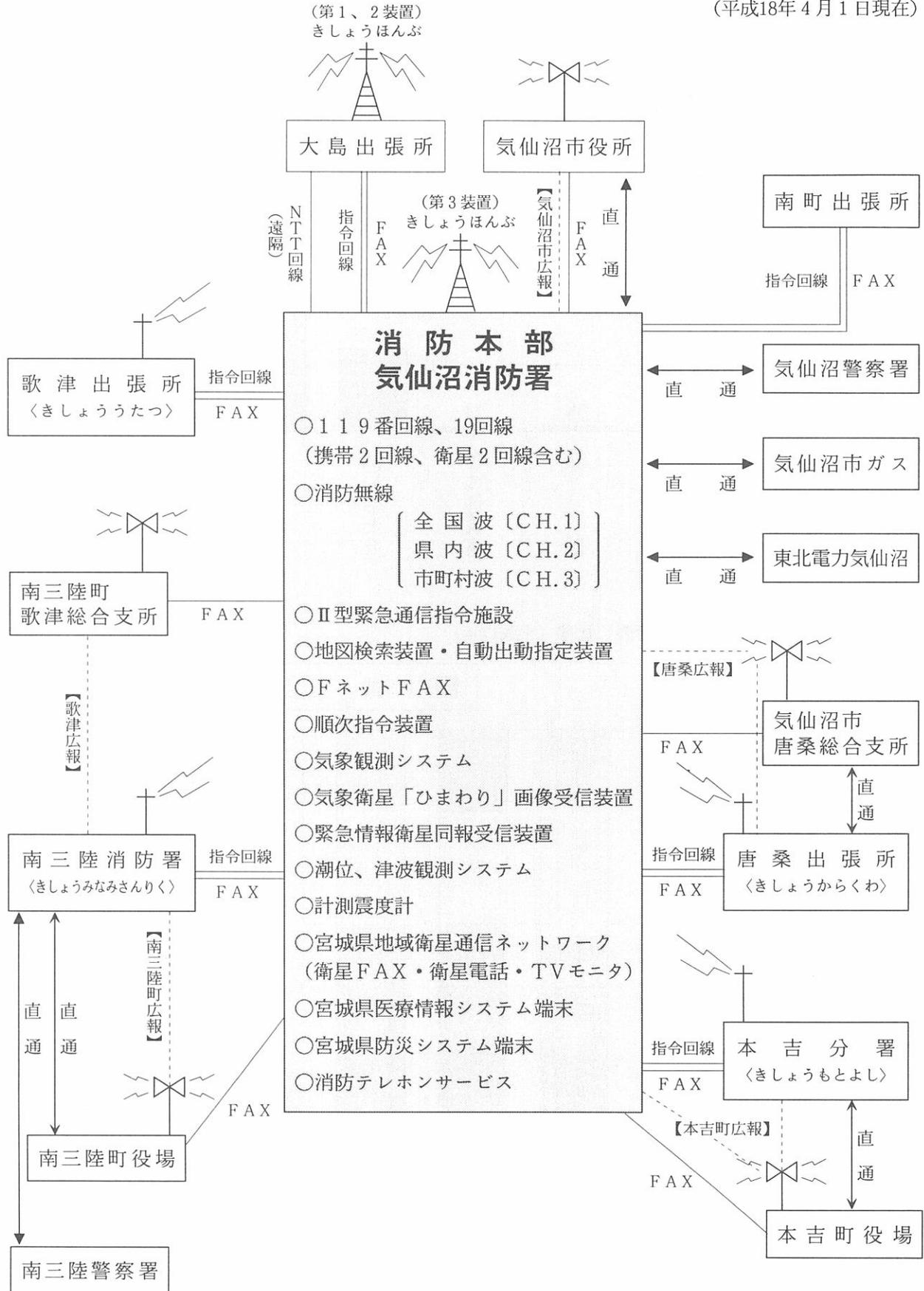
119番・携帯電話（管内・管外）比率（平成17年）



※「問い合わせ」・「いたずら等」・「訓練・演習」・「その他」は、管内管外の区分はなし。

通 信 系 統 図

(平成18年 4月 1日現在)



気 象

気象統計

(平成17年中)

区分		月												合計 平均
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
気 温 (℃)	平均	0.7	0.1	3.3	9.3	12.0	18.2	20.3	24.4	20.4	15.3	8.1	0.7	11.1
	最高	11.1	7.1	13.7	26.0	24.9	32.1	33.4	32.1	29.5	25.9	20.3	10.3	33.4
	最低	-7.2	-6.3	-5.7	-1.9	4.2	10.6	14.2	17.6	10.5	4.8	-0.5	-5.6	-7.2
降 水 量 (mm)	総量	40.5	50.0	88.5	51.5	76.5	80.5	282.0	126.0	121.5	202.0	39.0	26.5	1184.5
	最大日量	27.5	12.5	29.0	23.5	24.0	54.0	73.5	40.0	41.0	96.5	12.0	15.0	96.5
	積雪 (cm)	12.7	25.2	20.7									24.5	83.1
天 気	晴	21	18	16	16	18	12	12	19	18	17	23	20	210
	曇	8	6	10	5	8	15	10	11	6	8	4	7	98
	雨	1	2	3	2	5	2	6	1	6	3			31
	雪	1	2	2									2	7
	その他				7		1	3			3	3	2	19
平均湿度 (%)		72.9	70.1	68.2	65.0	75.1	81.6	83.4	81.7	79.1	78.9	72.6	73.1	75.2
最多風向		北西	北西	北西	北西	北北西	南東	南東	南南東	北北西	北北西	北北西	北西	北北西
風 速	平均	2.0	2.0	2.0	1.9	1.6	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.6	2.1	1.6
	最大	22.2	22.1	25.2	24.6	18.8	10.9	16.9	11.3	15.8	17.4	19.0	24.0	25.2

気象情報等受信統計

(平成17年中)

種 別		月 別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
警 報	波 浪	1								1				2
	大 雨							1	2		4			7
	洪 水							1	1		3			5
	暴 風	1		1		1				2				5
	大 雪												1	1
	暴 風 雪	1											3	4
	津 波													
警 報 計		3		1		1		2	3	3	7		4	24
注 意 報	乾 燥	1	1		7	1								10
	強 風	3	1		5	1		1	3	3	3		3	23
	波 浪	3	1	1	3	2		1	2	4	3		5	25
	大 雨							1	10	4	1			16
	洪 水							1	7	2	1			11
	雷				1		3	1	11	4	5		3	28
	濃 霧					1	3	3	7		1	1		16
	大 雪	1	1	1									1	4
	風 雪	1	1	1									3	6
	着 雪	1	1	1									2	5
	低 温					1								1
	津 波											1		1
	霜			1	11	1					2	4		19
	高 潮							1					1	2
注 意 報 計		10	6	5	27	7	6	9	40	17	16	6	18	167
警報・注意報計		13	6	6	27	8	6	11	43	20	23	6	22	191
火災気象通報		5	12	25	34	7				1	12	9		105
情 報	台 風							17	20	26				63
	大 雨			1		1	14	10	27	12	14			79
	暴 風			2	2						6	12		22
	大 雪	5	15	12								9		41
	地 震											3		3
	津 波								2					2
	気 圧	26	6			3							35	70
	そ の 他			8	3	1		1	2	9	1	3	3	31
情 報 計		31	21	23	5	5	14	28	51	47	15	9	62	311
地 震	震 度 1	4	2	4	3	2	3	4	6	4	3	4	2	41
	震 度 2	1	1	1		2			2	1	4	2	2	16
	震 度 3								1			1	1	3
	震 度 4												1	1
	震 度 5弱								1					1
	震 度 5強													
地 震 計		5	3	5	3	4	3	4	10	5	7	7	6	62
○震度は、気仙沼・本吉広域防災センター（気象庁設置）の震度計データ。														

管内消防団

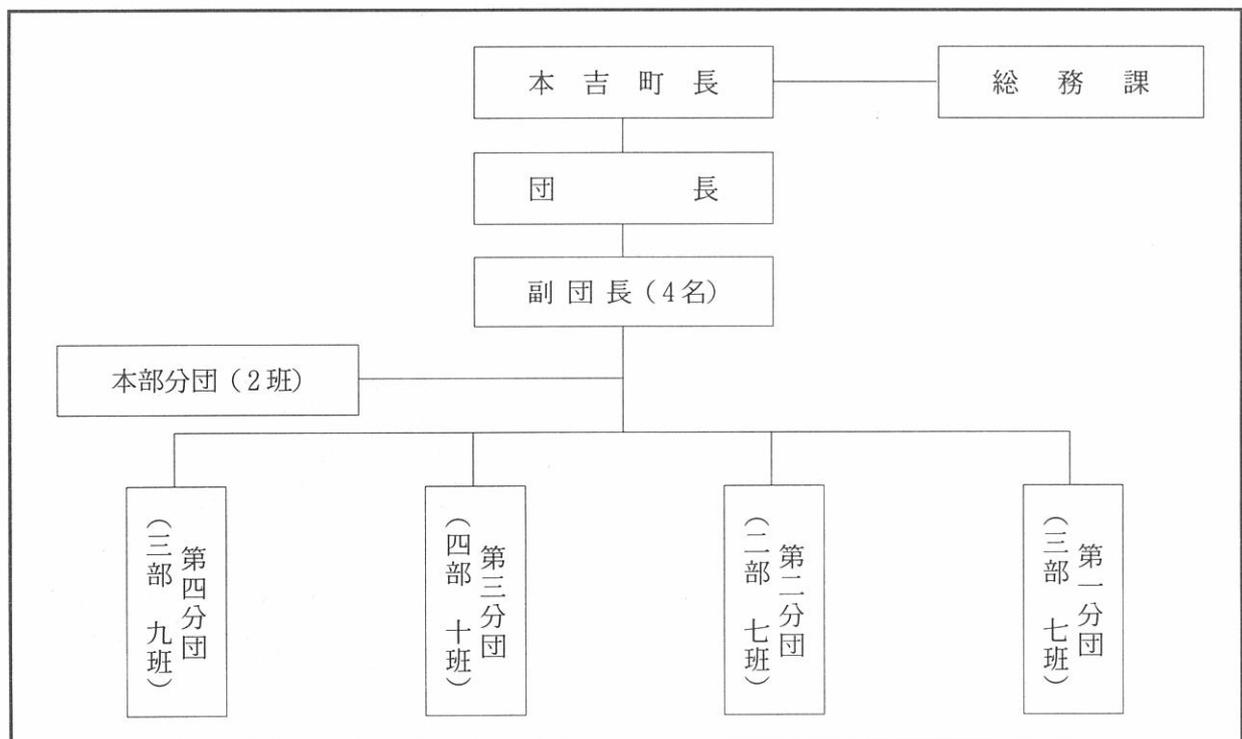
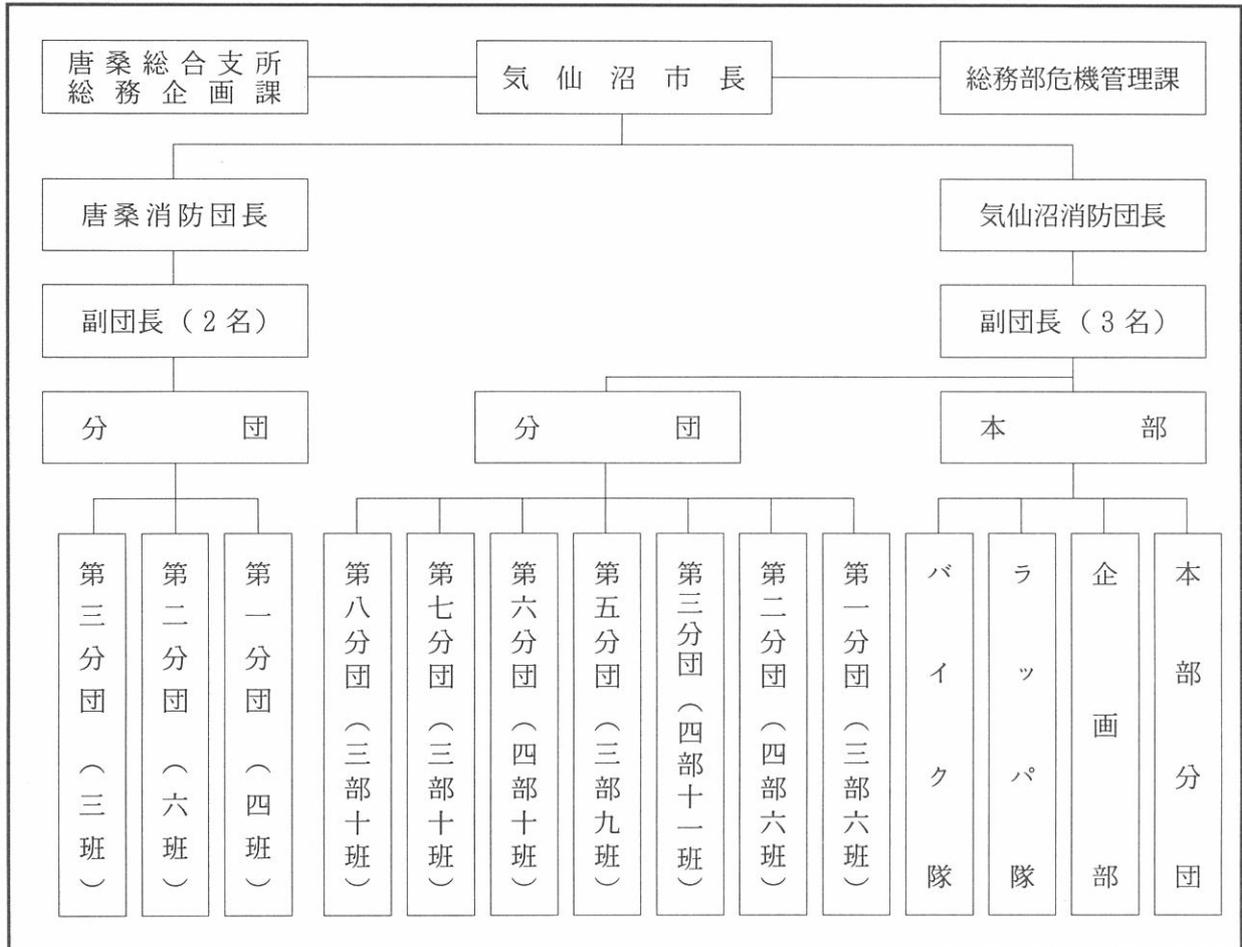


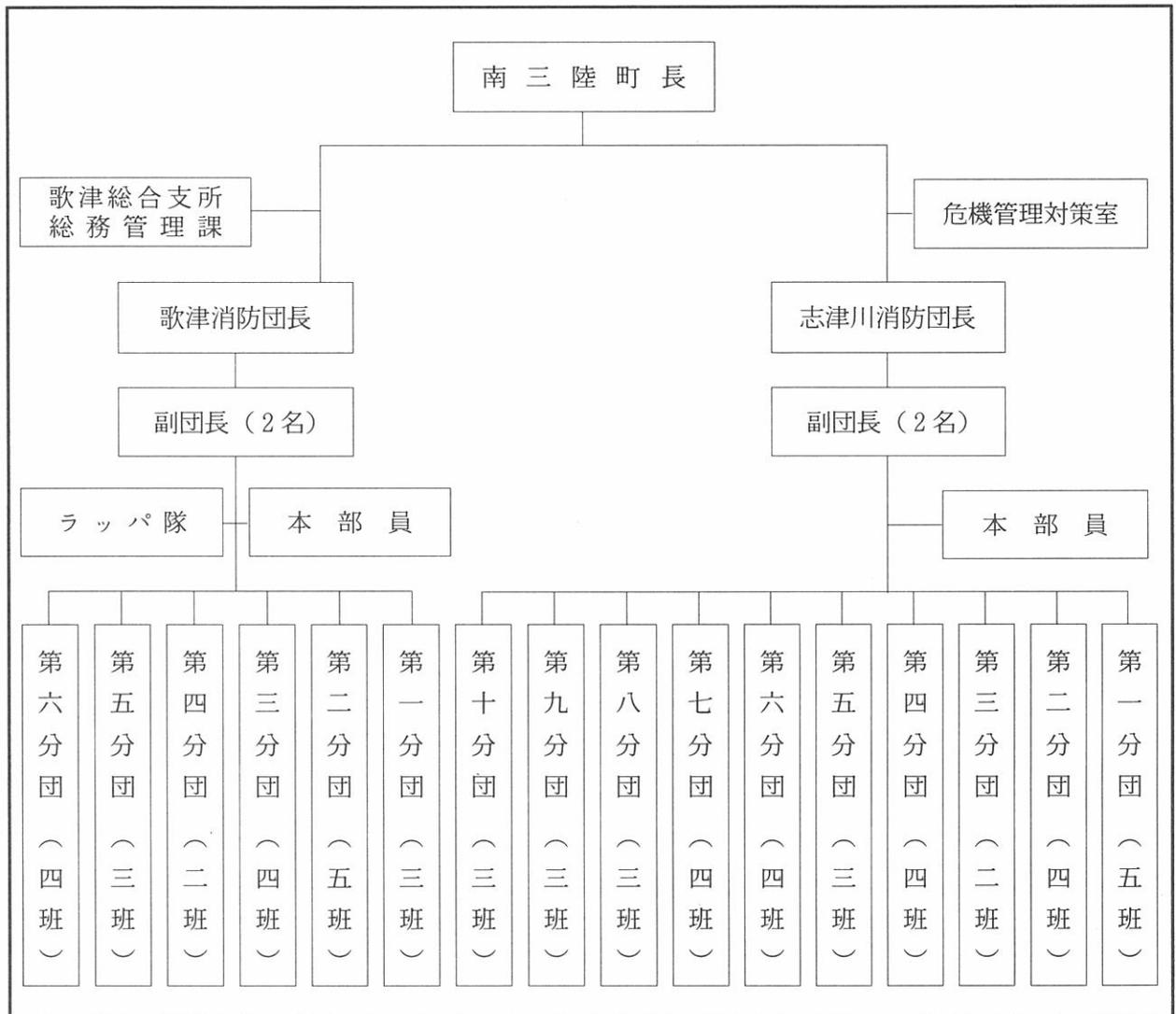
消防出初式「新春はしご乗り」

管内消防団

組織機構図

(平成18年4月1日現在)





組 織

(平成18年4月1日現在)

区 分		団 数	分 団 数	部 数	班 数	条例定員数	実 員 数
市 町							
気仙沼市	気仙沼	1	8	26	62	700	478
	唐 桑	1	3		13		140
本 吉 町		1	15	13	35	300	272
南三陸町	志津川	1	10		35	630	597
	歌 津	1	6		22		
合 計		5	32	39	167	1,630	1,487

階級別消防団員数

(平成18年4月1日現在)

階 級		団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
市 町									
気仙沼市		2	5	10	20	30	77	474	618
本吉町		1	4	5	5	13	35	209	272
南三陸町		2	5	16	16		57	501	597
合 計		5	14	31	41	43	169	1,184	1,487

年齢別消防団員数

(平成18年4月1日現在)

年 齢		20歳未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	合 計
市 町								
気仙沼市			50	150	190	175	53	618
本吉町		2	25	58	96	75	16	272
南三陸町			45	192	227	124	9	597
合 計		2	120	400	513	374	78	1,487

在職年数別消防団員数

(平成18年4月1日現在)

年 数 市 町	年 数							合 計
	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	
気 仙 沼 市	127	104	97	76	79	74	61	618
本 吉 町	54	45	36	35	44	20	38	272
南 三 陸 町	130	101	120	99	59	39	49	597
合 計	311	250	253	210	182	133	148	1,487

消防団員報酬

(平成18年4月1日現在) (単位：円)

報 酬 市 町	年 報 酬							出動報酬
	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	
気 仙 沼 市	92,400	74,800	56,700	47,700	39,500	30,400	22,500	2,700
本 吉 町	66,500	46,000	32,200	28,100	25,000	24,000	21,500	2,300
南 三 陸 町	92,400	64,000	45,000	38,000		30,400	22,500	2,300

消防施設の現況

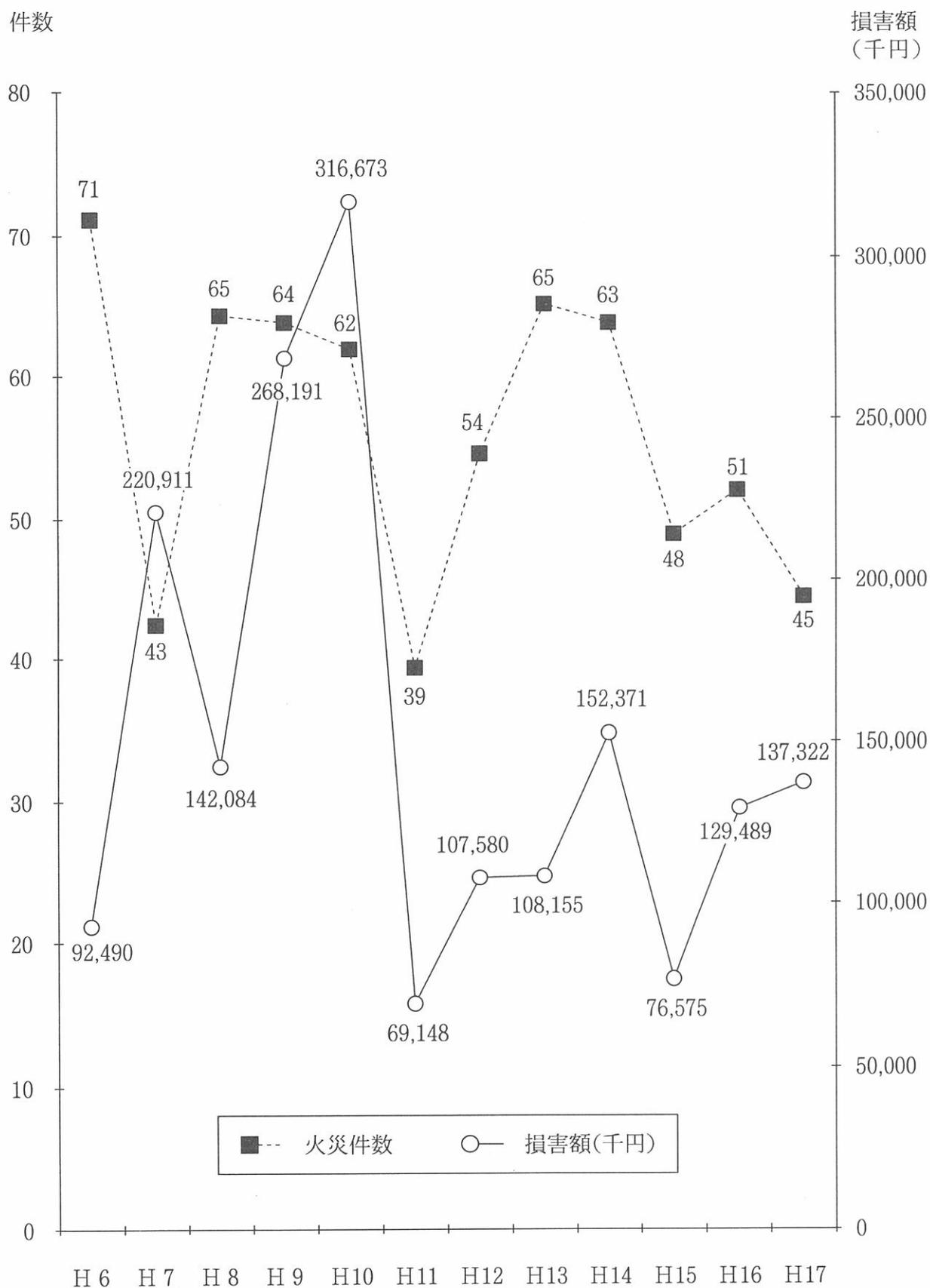
(平成18年4月1日現在)

施 設 市 町	施 設					
	消防ポンプ 自 動 車	積 載 車	小型動力 ポ ン プ	消 火 栓	防火水槽	その他の 水 利
気 仙 沼 市	10	40	59	1,026	216	141
本 吉 町	2	23	30	187	166	11
南 三 陸 町	6	40	43	275	183	15
合 計	18	103	132	1,488	565	167

火災・救急統計



火災件数及び損害額の推移

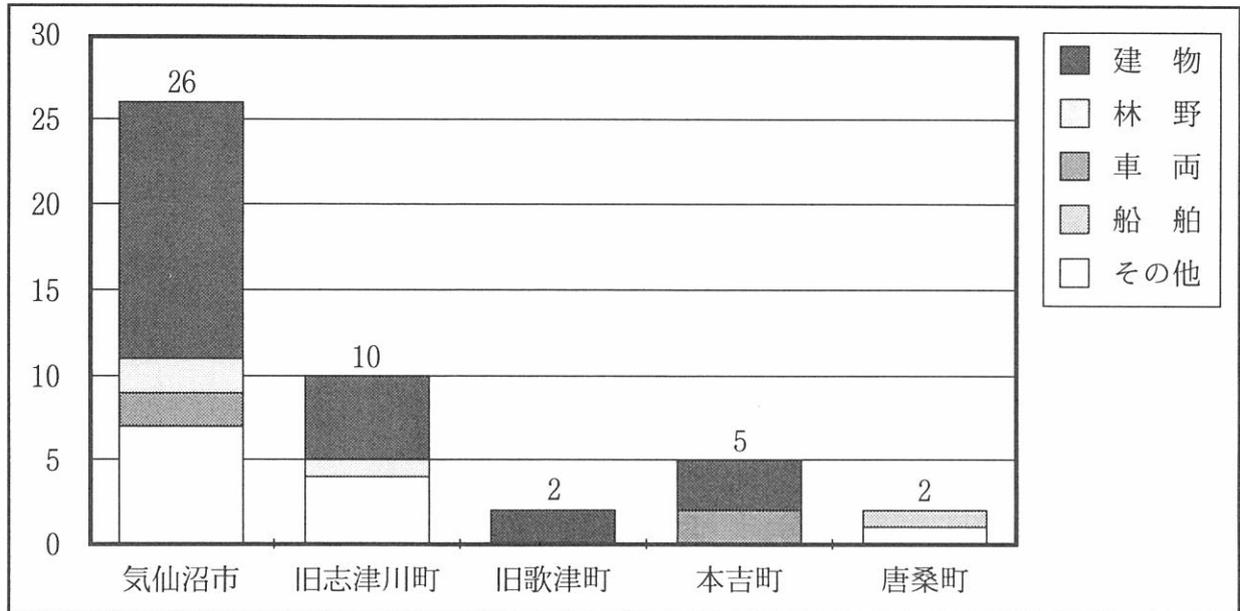


市町別火災発生状況

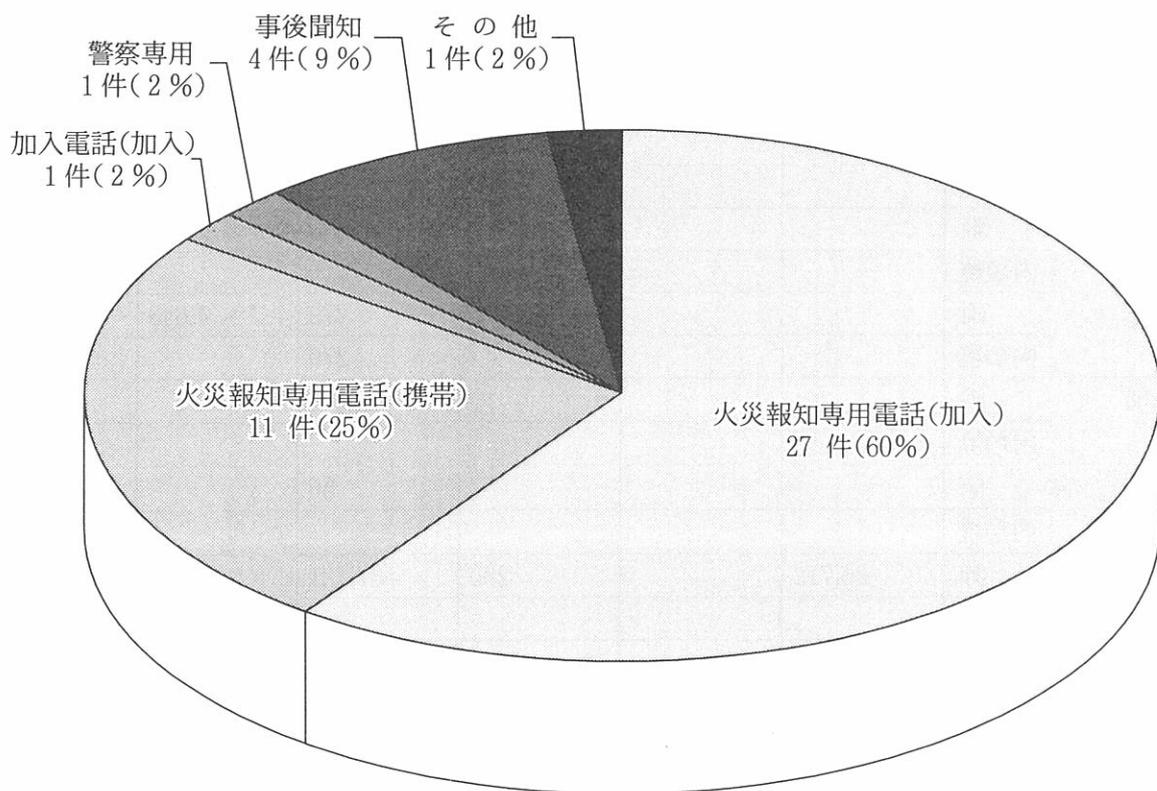
(平成17年中)

区 分		市 町		本 吉 町	唐 桑 町	総 計	
		気仙沼市	南 三 陸 町				
			旧志津川町	旧歌津町			
火 災 件 数	建 物	15	5	2	3	25	
	林 野	2	1			3	
	車 両	2			2	4	
	船 舶				1	1	
	そ の 他	7	4		1	12	
	合 計	26	10	2	5	2	45
り 災 棟 数	全 焼	12	4		3	19	
	半 焼	3	1		1	5	
	部 分 焼	10	3		1	14	
	ぼ や	7	5	2		14	
	合 計	32	13	2	5	52	
建物焼損面積 (㎡)		1,940	706		429	3,075	
内類焼							
林野焼損面積 (a)		12	47			59	
内類焼							
り 災 世 帯 数		24	7			31	
り 災 人 員		70	18			88	
損 害 額 (千円)	建 物	72,596	46,675	3	11,783	131,057	
	内類焼						
	林 野		560			560	
	内類焼						
	車 両	4,846	279		12	5,137	
	内類焼	113	279			392	
	船 舶				323	323	
	内類焼						
	そ の 他	34	211			245	
	内類焼		170			170	
合 計	77,476	47,725	3	11,795	323	137,322	
内類焼	113	449				562	
死 者		3				3	
負 傷 者		2	2			4	
放 水 火 災 件 数		15	6		5	1	27

火災件数



覚知別火災発生状況

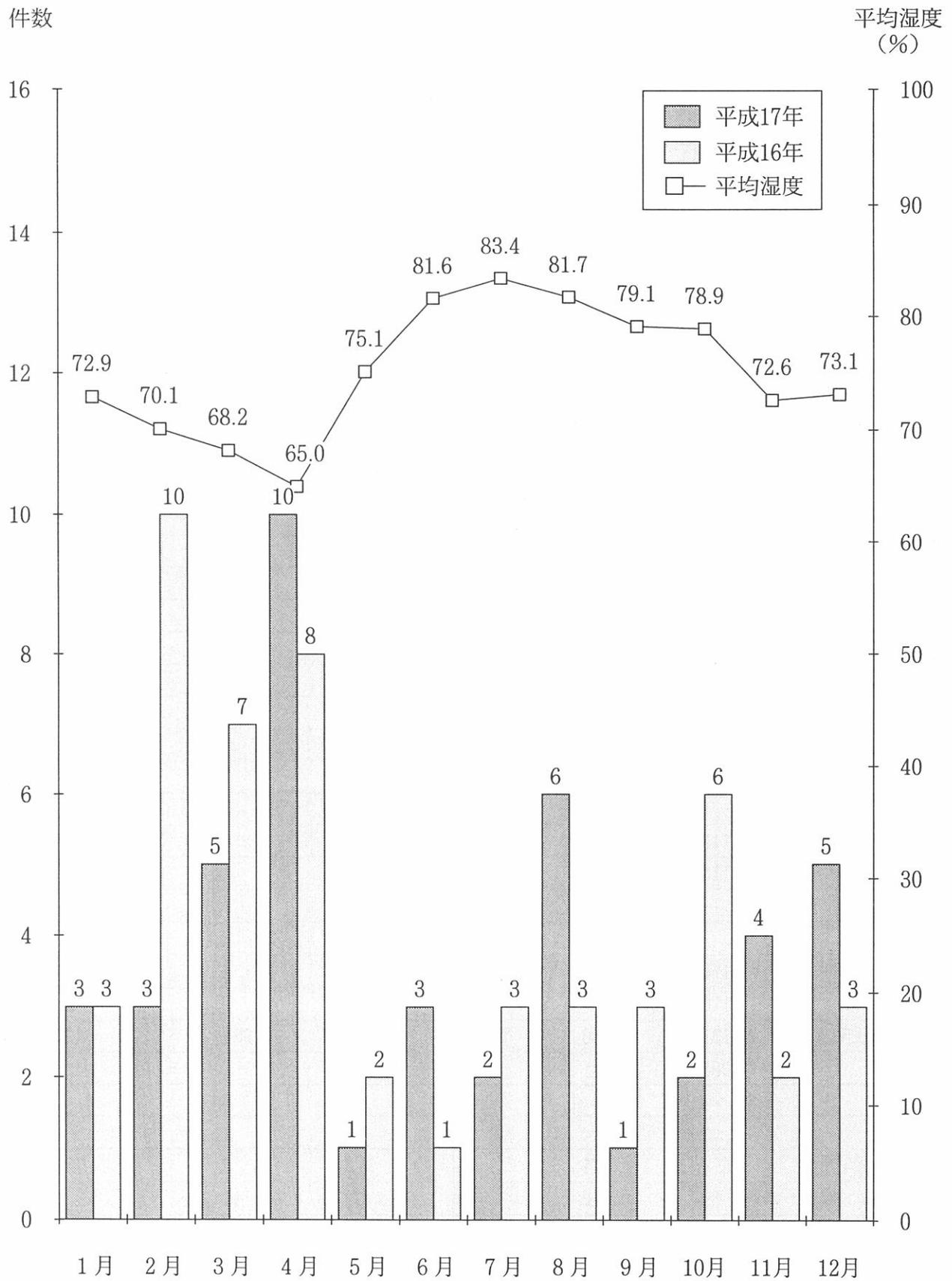


月別火災発生状況

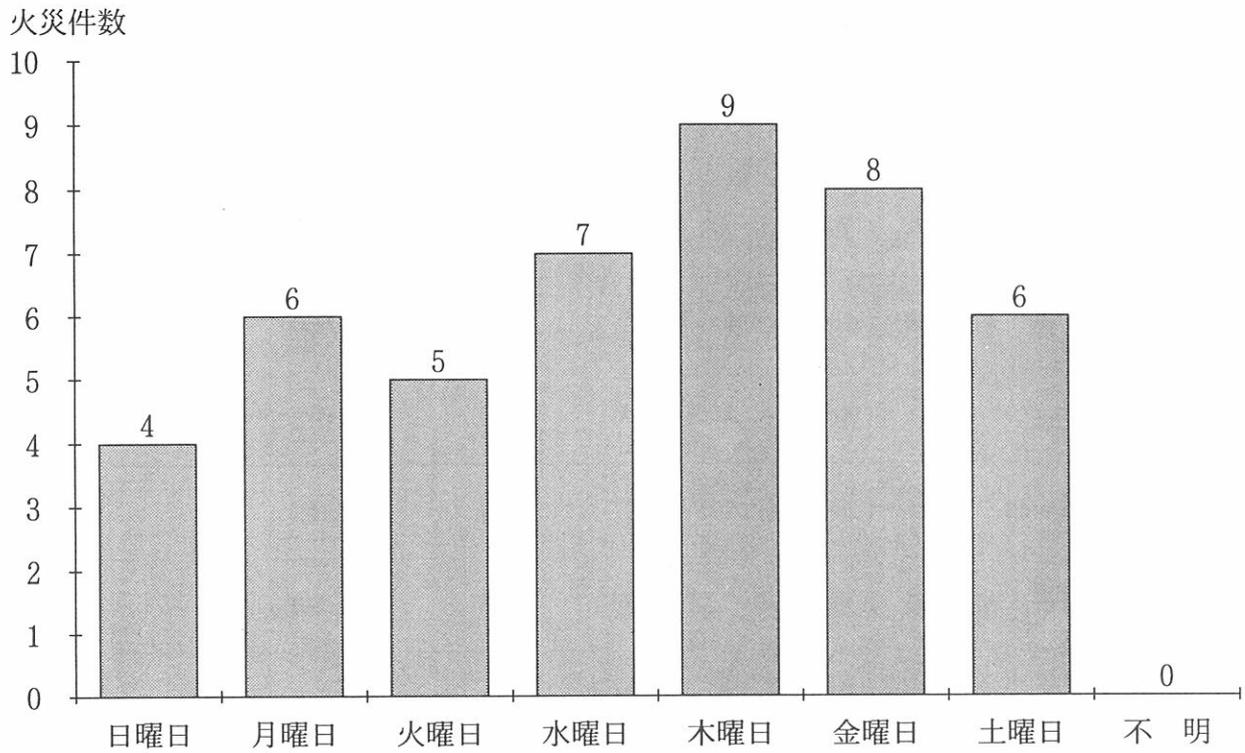
月別		1 月		2 月		3 月		4 月		5 月		6 月					
区 分	月 別																
火 災 件 数	建 物	全 焼	2		1			1				1					
		半 焼		3		1		4		2			1				
		部 分 焼					2										
		ぼ や	1				2		1								
	林 野			3		3		5		3		1		3			
	車 両														1		2
	船 舶														1		
	そ の 他						2				1				4		
り 災 棟 数	棟 数	全 焼	3		1			4				4					
		半 焼	1	10		1		4		5			7				
		部 分 焼	5				2				1						
		ぼ や	1				2		1								
	世帯数		全 損	3									3				
			半 損		6			3		1				6			
		小 損	3				3		1			3					
建物焼損面積 (㎡)		749		10				589				520					
内類焼																	
林野焼損面積 (a)								59									
内類焼																	
損 害 額 (千円)	建 物	建 物	23,020			81		4,708				19,678					
		内 容 物	3,692			199		31,831				1,867					
	林 野								560								
			内類焼														
	車 両								279		4,643		102				
			内類焼								279						
	船 舶								323								
			内類焼														
	そ の 他								30								
			内類焼														
合 計		26,712				280		37,731		4,643		21,647					
		内類焼								279							
死 者		1															
負 傷 者												1					
放水火災件数		2		1		2		7		1		2					
放水ポンプ台数		22		2		4		33		4		13					
出動延べ人員(吏員)		72		22		61		168		7		59					
出動延べ人員(団員)		160		10		135		454		30		130					

7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月		合 計	
1		1		1		1				1		10	
	1	2	4		1		1		3	1	4	3	25
		1						1		1		5	
								2		1		7	
	2		6		1		2		4		5		45
													3
							1						4
													1
1		2						1		1			12
1		1		1		3				1			19
1	2	2	11		1		3		3	1	5		52
		3						1		2			14
		5						2		1			14
		2				1				1			10
		1	9				1		1	1	4		31
		6						1		2			19
247		372		67		311				210		3,075	
												59	
5,013		14,900		325		4,835		451		5,752		78,763	
5,476		5,948		855		1,137		64		1,225		52,294	
												560	
		113										5,137	
		113										392	
												323	
41		170								4		245	
		170										170	
10,530		21,131		1,180		5,972		515		6,981		137,322	
		283										562	
		1								1		3	
		2								1		4	
1		4		1		2		1		3		27	
9		39		10		7		1		11		155	
29		155		19		59		20		83		754	
96		388		60		67		45		196		1,771	

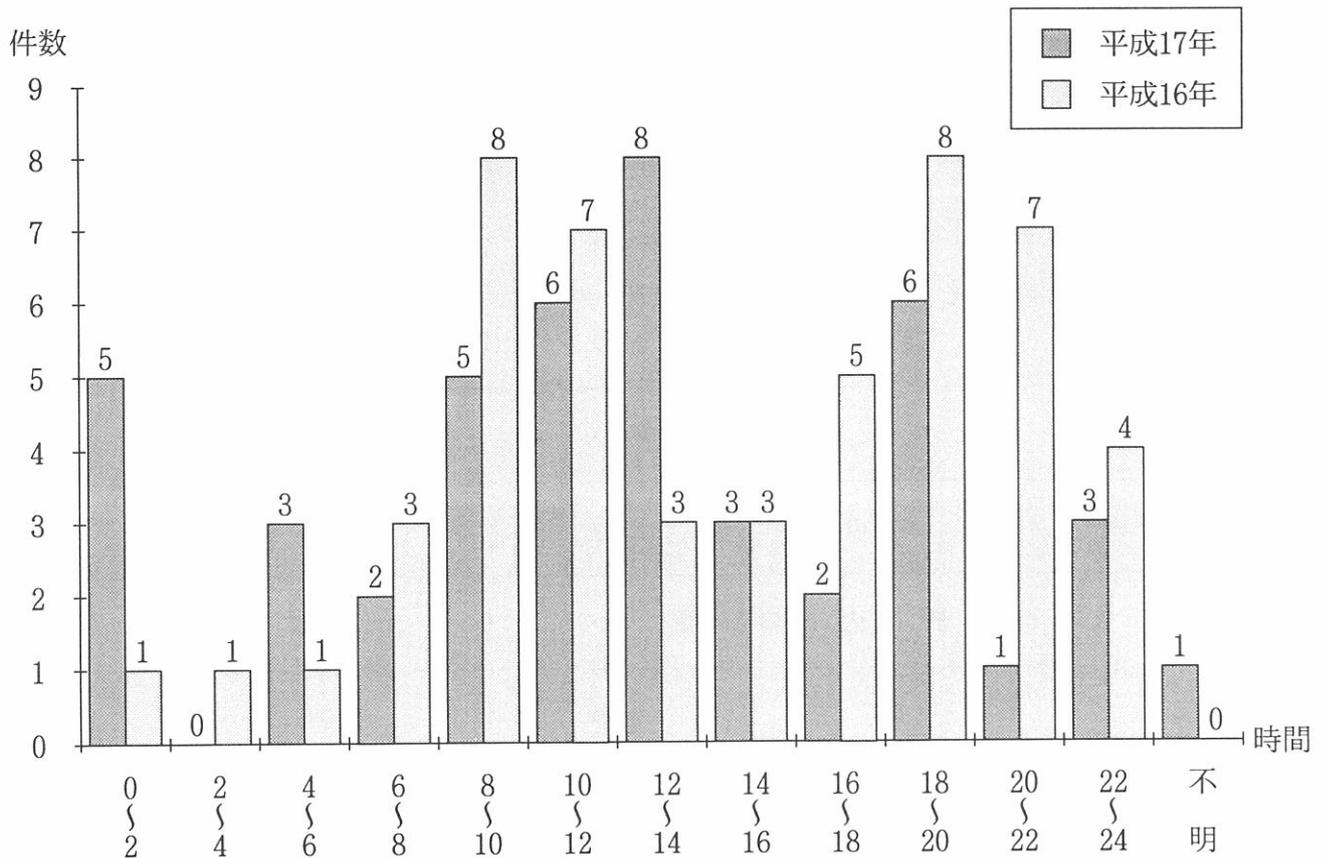
月別火災発生状況



曜日別火災発生状況



時間別火災発生状況



原因別火災発生状況・損害額

原 因		年 別		平成 1 7 年		平成 1 6 年	
		件数・損害額		件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
失 火	たき火・ゴミ焼き（飛び火・放置）	6	605	10	3,040		
	交 通 機 関（衝突・配線・排気管）	5	41,550	4	713		
	ガ ス コ ン ロ（放置・油に引火）	4	6,018	1	40		
	た ば こ（投げ捨て・放置）	4	2,109	6	32		
	焼却炉・焼却機（飛び火・排気管）	3	11,783	1	0		
	ス ト ー ブ（取扱不良・輻射）	3	10,920	2	72,704		
	溶 接 機 ・ 溶 断 機	3	985	1	304		
	灯 火（火源落下・可燃物接触）	1	21,545				
	電 気 機 器（配線・器具）	1	9,748	3	10,309		
	風 呂 か ま ど（火源落下・構造不良）	1	689				
	火 遊 び（マッチ・ライター）	1	0	1	0		
	取 灰（不始末）	1	0	3	11,966		
	煙 突（貫通部加熱）			2	3,588		
	そ の 他			4	3,326		
放 火 ・ 放 火 の 疑 い		9	6,338	9	10,283		
調 査 中		3	25,032	4	13,184		
合 計		45	137,322	51	129,489		

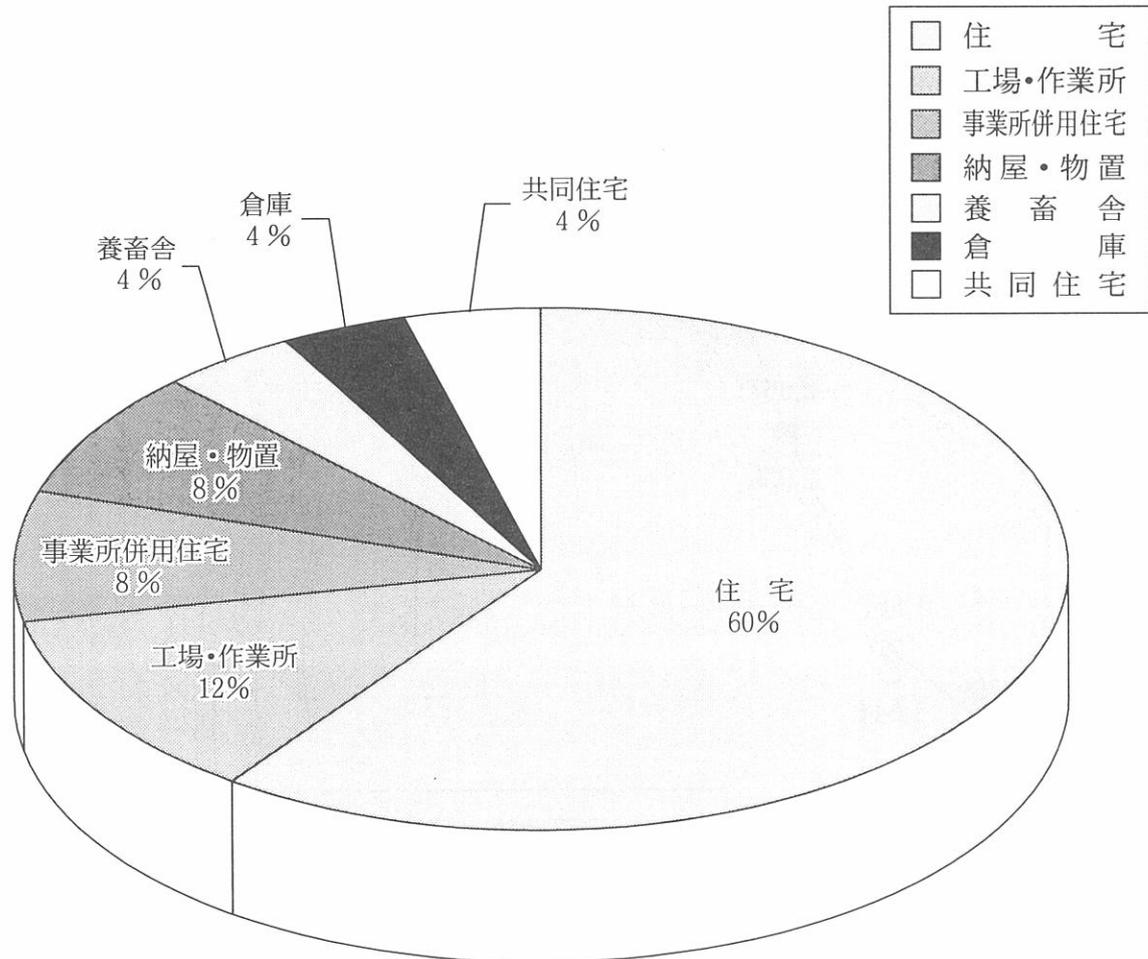
建物用途別火災発生状況（火元）

（平成17年）

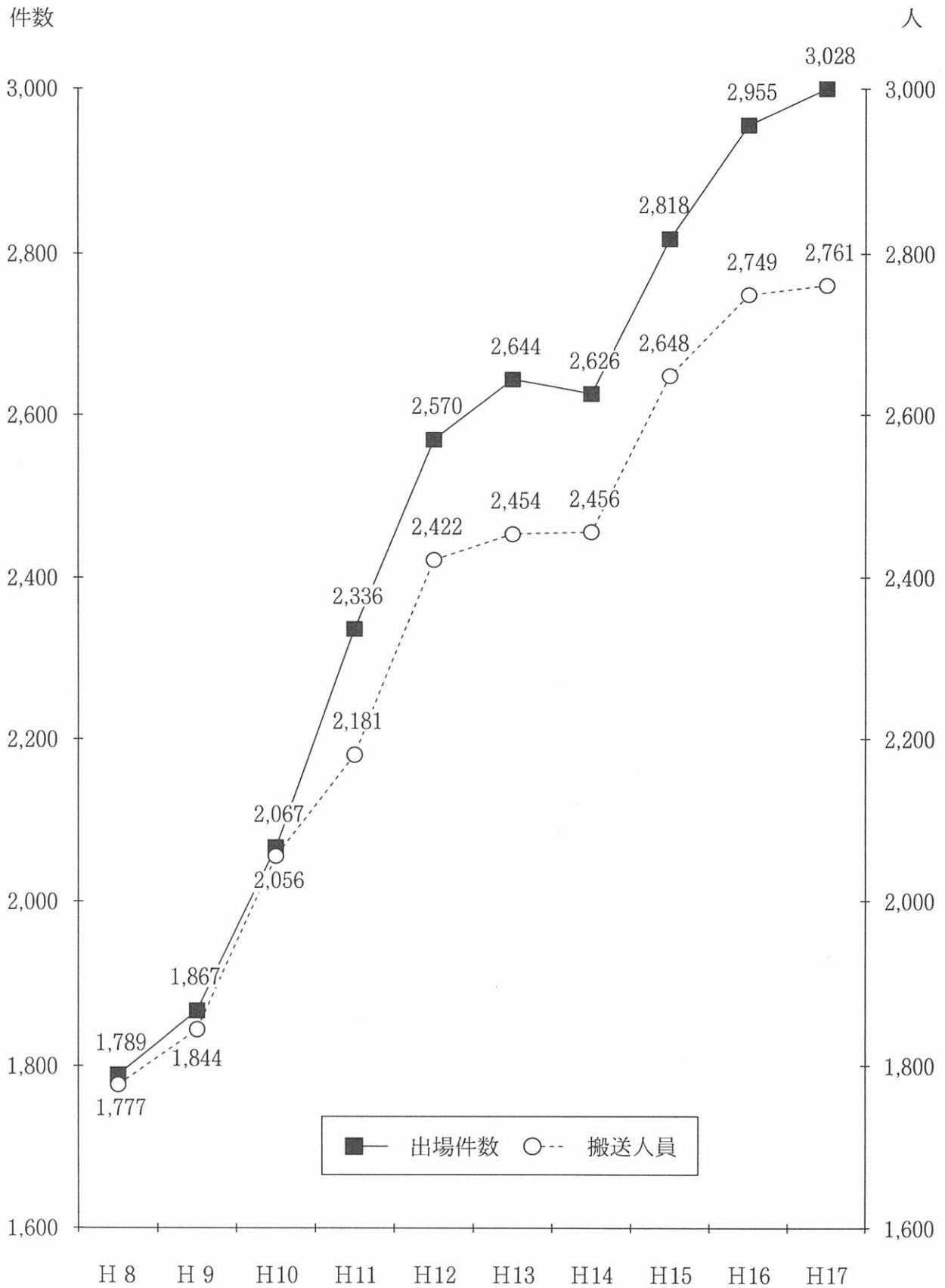
用途別	区分	出 火 件 数					焼損面積 (㎡)	損 害 額 (千円)
		合 計	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や		
住	宅	15	4	2	3	6	1,652	61,318
工 場	・ 作 業 所	3	1		1	1	247	11,520
事 業 所	併 用 住 宅	2	1	1			395	20,172
納 屋	・ 物 置	2	2				125	114
養 畜	舎	1	1				589	36,526
倉 庫		1	1				67	1,180
共 同	住 宅	1			1		0	227
合 計		25	10	3	5	7	3,075	131,057

* 件数及び用途別については、火元用途による。

* 類焼の損害額については、火元用途に含む。



救急活動の推移



月別出場件数・搬送人員

(平成17年)

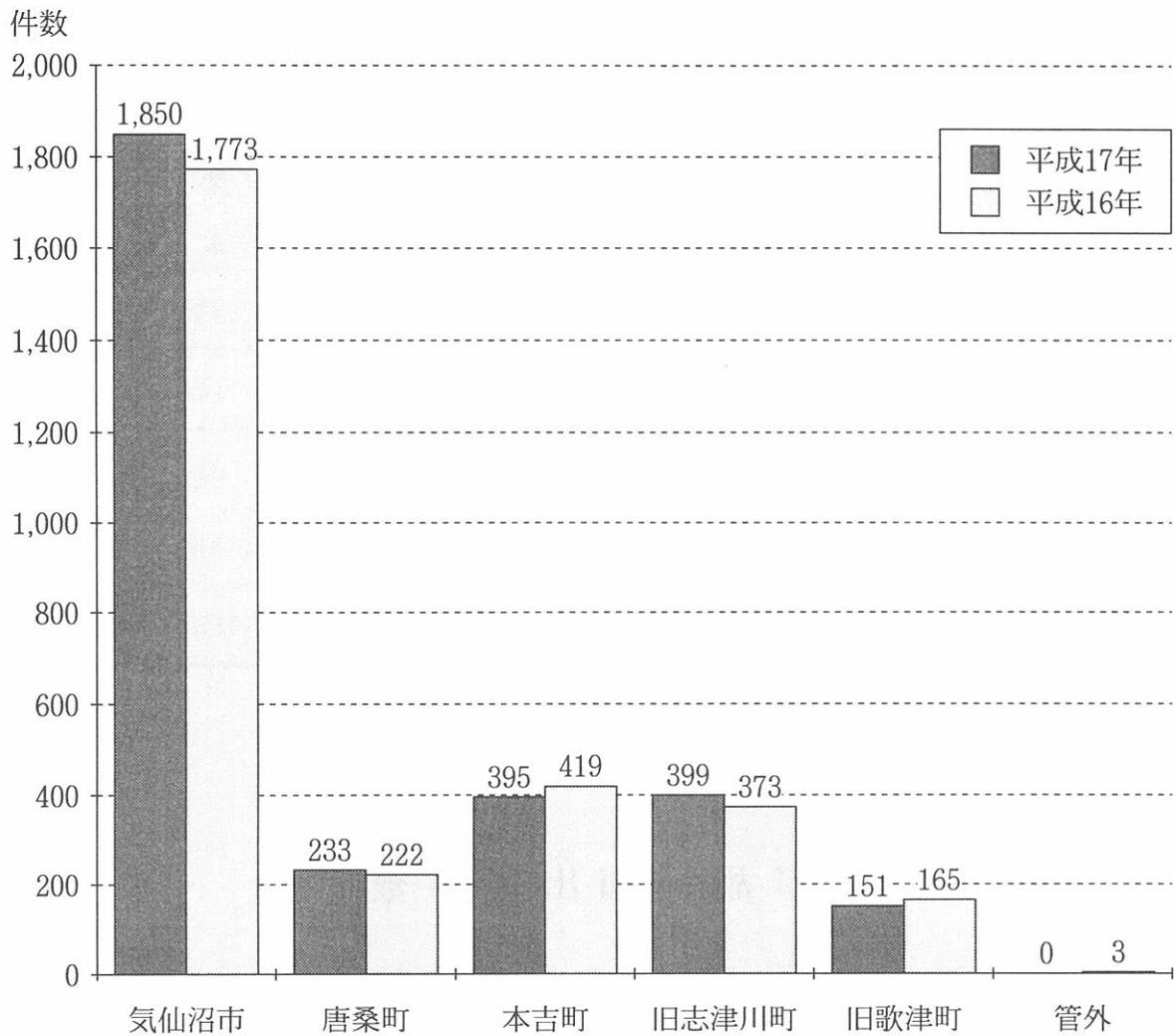
月	事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
	区分												
1	出場件数	275				15	1	1	28	2	2	208	18
	搬送人員	249				15	1	1	25	1	2	185	19
2	出場件数	252			1	13	5	1	39	1	4	167	21
	搬送人員	227			1	15	4	1	32		2	151	21
3	出場件数	274			1	17	5	3	27	4	2	190	25
	搬送人員	247			1	20	5	3	23	3	1	166	25
4	出場件数	226				15	2	1	33		6	153	16
	搬送人員	203				14	2	1	29		5	136	16
5	出場件数	244				24	2	5	29		2	149	33
	搬送人員	233				28	2	5	24		1	140	33
6	出場件数	214	1			13		5	34	1	3	134	23
	搬送人員	195	1			13		6	31	1	2	118	23
7	出場件数	215			2	18	1	7	29	1	3	134	20
	搬送人員	195			2	19	1	7	28	1	3	114	20
8	出場件数	254			6	23	2	1	35		3	165	19
	搬送人員	232			3	27	2	1	30		3	147	19
9	出場件数	246			1	20	1	5	38	2	5	149	25
	搬送人員	218				20	1	4	30	2	4	133	24
10	出場件数	244				33	2	1	42	2	1	146	17
	搬送人員	229				37	2	1	37	2	1	133	16
11	出場件数	287			1	18	3	2	35		3	199	26
	搬送人員	257				24	3	2	29		3	169	27
12	出場件数	297	2		4	24	2		28		8	210	19
	搬送人員	276	1		3	34	2		27		7	183	19
合計	出場件数	3,028	3		16	233	26	32	397	13	42	2,004	262
	搬送人員	2,761	2		10	266	25	32	345	10	34	1,775	262

市町別事故別活動状況

(平成17年)

市町別		事故種別		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
		出場件数	搬送人員													
気仙沼市	17年	出場件数	1,850	3			9	144	18	17	260	11	29	1,218	141	
		搬送人員	1,610	2			5	158	17	16	212	8	25	1,028	139	
	16年	出場件数	1,773	2			7	152	15	10	247	12	15	1,155	158	
		搬送人員	1,563	1			4	181	14	10	201	12	10	976	154	
唐桑町	17年	出場件数	233				2	15	2	1	25		5	155	28	
		搬送人員	231				2	22	2	1	25		3	147	29	
	16年	出場件数	222	1			2	23	2	1	26		3	133	31	
		搬送人員	231	1			1	34	2	1	26		3	131	32	
本吉町	17年	出場件数	395				4	30	1	5	44	2	2	276	31	
		搬送人員	389				2	37	1	5	43	2	2	265	32	
	16年	出場件数	419	1			2	44	5	2	54	2	6	262	41	
		搬送人員	420	1			2	57	5	2	53	2	4	254	40	
南三陸町	旧志津川町	17年	出場件数	399			1	31	3	4	54		6	241	59	
		搬送人員	382			1	36	3	4	51		4	224	59		
	16年	出場件数	373					36	2	3	31		6	231	64	
		搬送人員	365					41	2	3	29		3	223	64	
	旧歌津町	17年	出場件数	151					13	2	5	14			114	3
		搬送人員	149						13	2	6	14			111	3
16年	出場件数	165						13	2	4	29	2	3	110	2	
	搬送人員	166						15	2	4	29	2	3	109	2	
管外	17年	出場件数														
		搬送人員														
	16年	出場件数	3					1							2	
		搬送人員	4					2							2	
合計	17年	出場件数	3,028	3			16	233	26	32	397	13	42	2,004	262	
		搬送人員	2,761	2			10	266	25	32	345	10	34	1,775	262	
	16年	出場件数	2,955	4			11	269	26	20	387	16	33	1,893	296	
		搬送人員	2,749	3			7	330	25	20	338	16	23	1,695	292	

市町別出場件数



○ 管内市町別出場件数

出場件数 3,028件に占める各市町毎の割合

気仙沼市	1,850件	(61.1%)
唐桑町	233件	(7.7%)
本吉町	395件	(13.0%)
旧志津川町	399件	(13.2%)
旧歌津町	151件	(5.0%)
管外	0件	(0.0%)

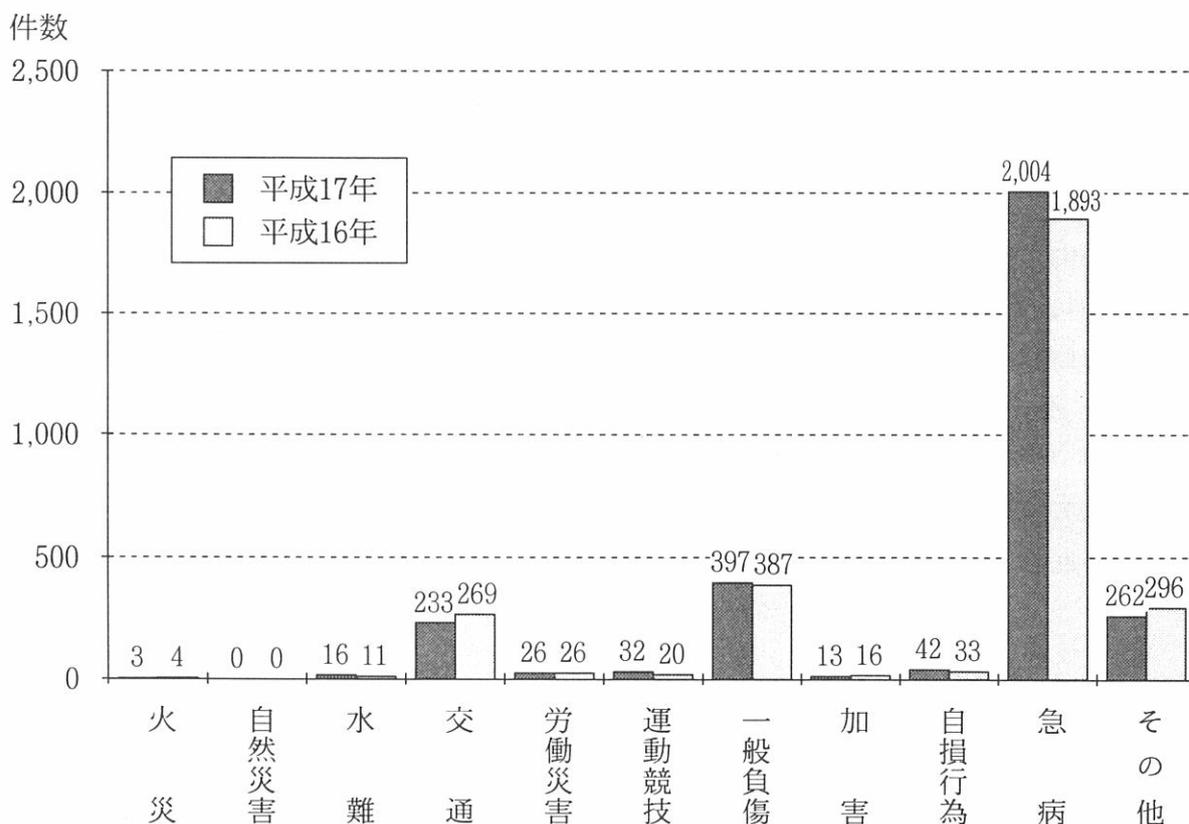
救急隊員が行った応急処置件数

(平成17年)

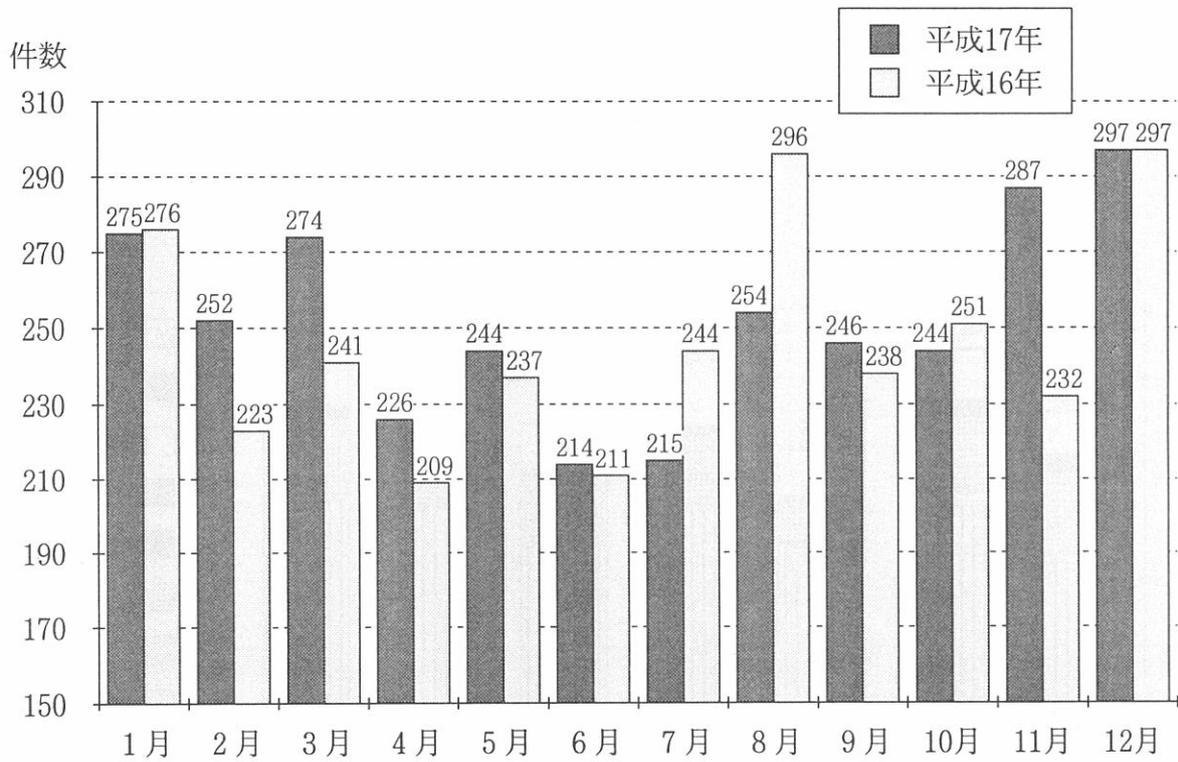
応急種別 事故種別	応急処置対象人員	止	固	人	心	酸	気	保	被	除	血	聴	血	心	そ	合
		血	定	工	肺	素	道	温	覆	細	圧	診	中	電	の	計
		血	定	呼	蘇	吸	確	保	温	動	測	器	酸	図	他	
急病	1,843	28	12	19	101	680	193	337	4	15	1,683	452	1,748	803	269	6,344
交通事故	267	37	148		4	26	6	39	53		245	47	245	8	8	866
一般負傷	365	53	89	1	20	48	25	45	80	3	335	43	336	48	39	1,165
その他	379	17	43	3	15	150	29	56	23	1	327	49	347	150	38	1,203
合計	2,854	135	292	23	140	904	253	477	160	19	2,590	591	2,676	964	354	9,578

※応急処置は、症状により重複実施する場合があります。

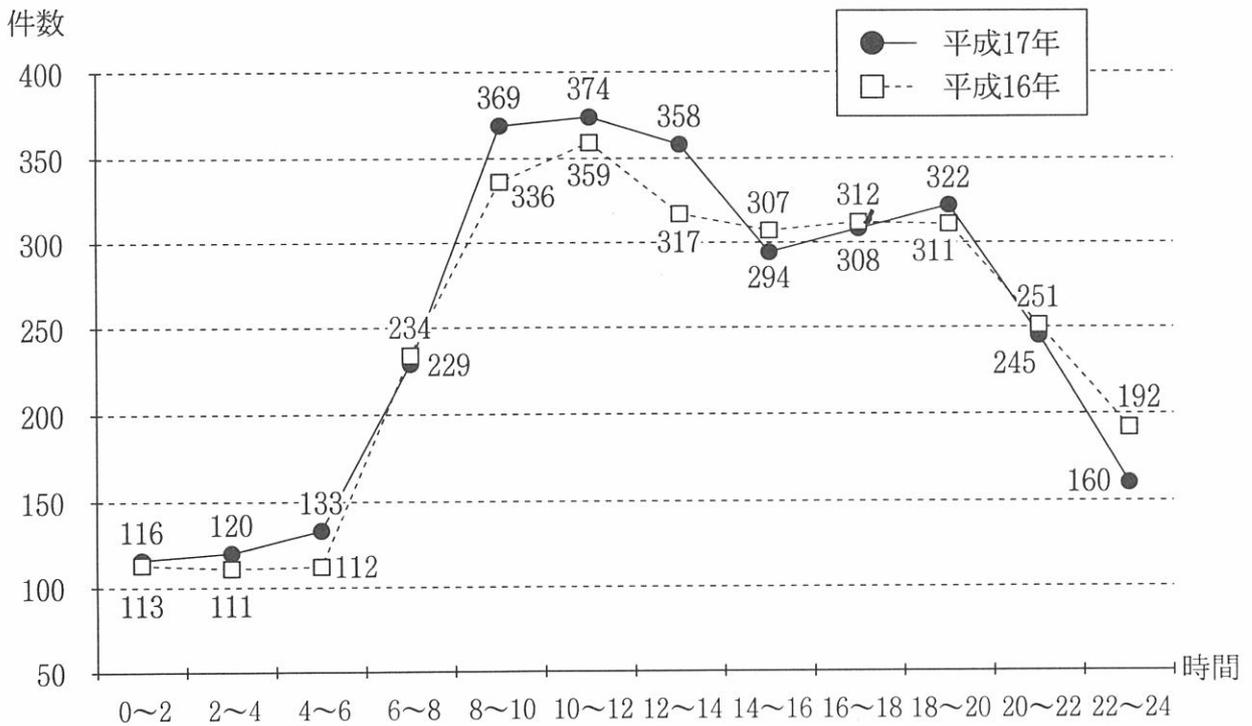
事故種別出場件数



月別出場件数



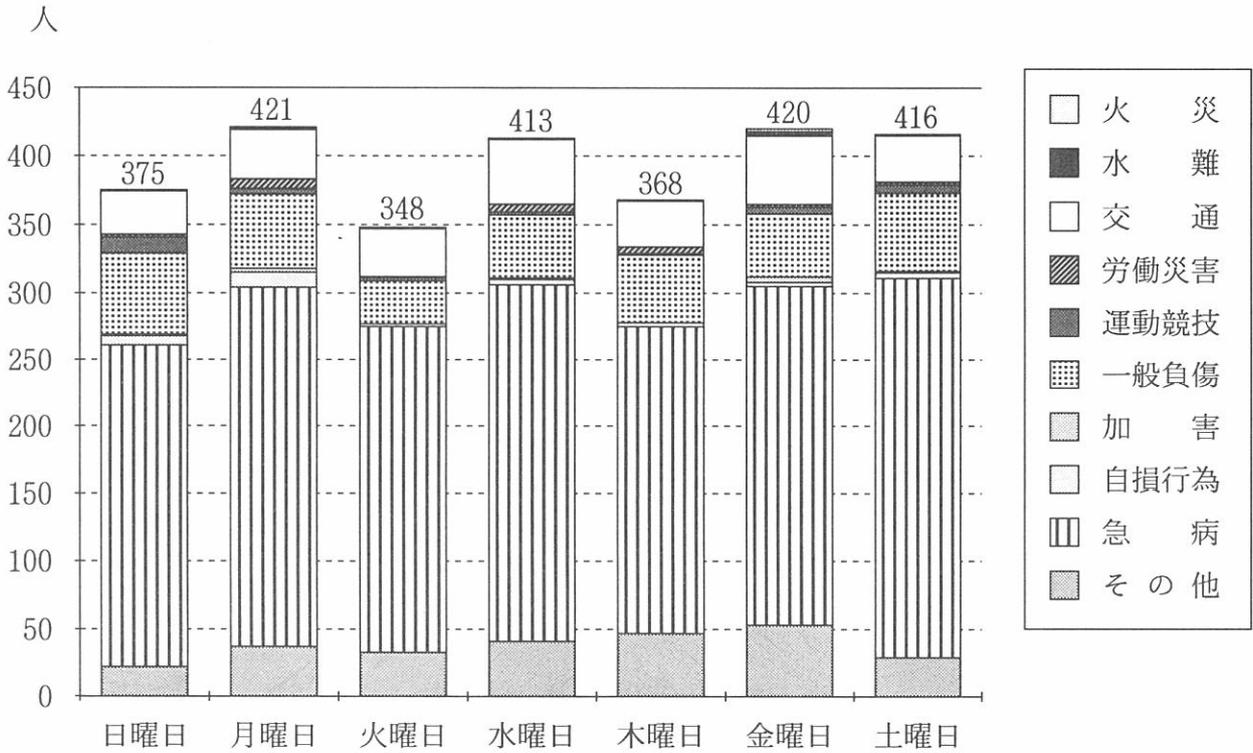
時間別出場状況



曜 日 別 搬 送 人 員

○ 曜日別搬送人員

曜日別搬送人員を比率で見ると、月曜日が一番多く15.2%、次いで金曜日15.2%、以下土曜日15.1%、水曜日15.0%、日曜日13.6%、木曜日13.3%、火曜日12.6%の順となっている。



事故種別	曜 日								
	計	日	月	火	水	木	金	土	
火 災	2						2		
自 然 災 害									
水 難	10	1	2	1	1	1	3	1	
交 通	266	31	36	35	47	33	50	34	
労 働 災 害	25	2	7	1	6	5	2	2	
運 動 競 技	32	12	4	2	2	1	5	6	
一 般 負 傷	345	60	54	32	46	50	46	57	
加 害	10	1	3		1		4	1	
自 損 行 為	34	7	11	2	4	3	3	4	
急 病	1,775	239	267	242	265	228	252	282	
そ の 他	262	22	37	33	41	47	53	29	
合 計	2,761	375	421	348	413	368	420	416	

傷病程度別搬送人員

○ 傷病程度別搬送人員

傷病者の傷病程度を見ると、

救急搬送人員 2,761人のうち、中等症が一番多く 1,203人 (43.6%)

軽 症 975人 (35.3%)

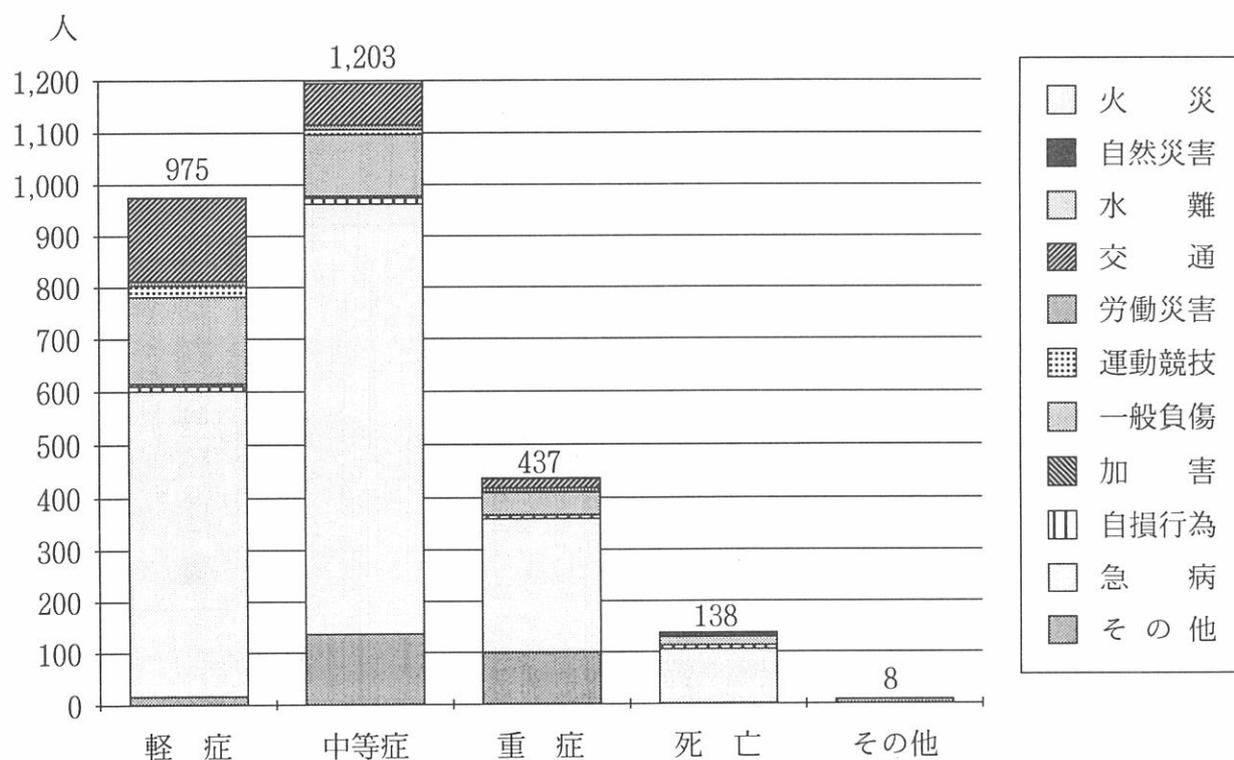
重 症 437人 (15.8%)

死 亡 138人 (5.0%)

その他 8人 (0.3%)

の順になっている。

事故種別 傷病程度	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
軽 症				164	8	22	166	5	9	585	16	975
中等症	2		6	80	9	9	119	4	12	825	137	1,203
重 症			1	18	7	1	43	1	6	260	100	437
死 亡			3	4	1		17		7	105	1	138
その他											8	8
合 計	2		10	266	25	32	345	10	34	1,775	262	2,761



年 齢 別 搬 送 人 員

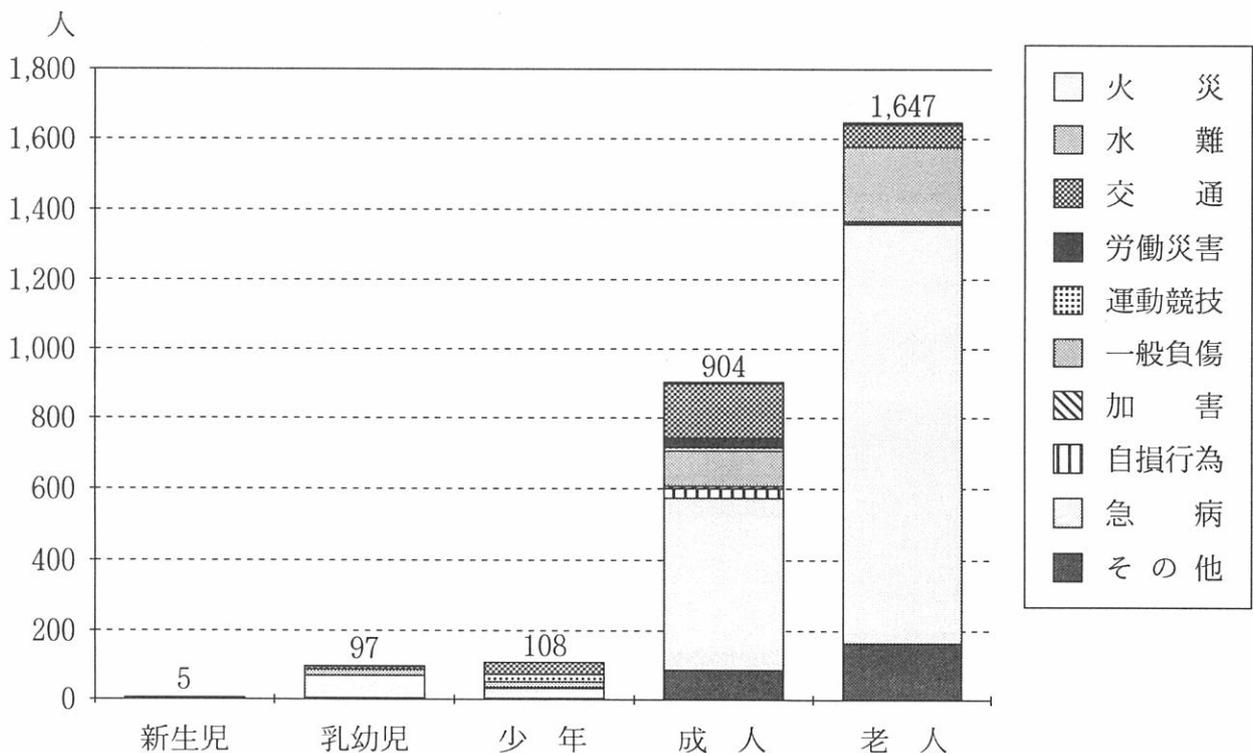
○ 年齢別搬送人員

搬送人員 2,761人のうち、

新生児（生後28日以内） 5人（0.2%） 乳幼児（生後29日～7歳未満） 97人（3.5%）
 少年（7歳～18歳未満） 108人（3.9%） 成人（18歳～65歳未満） 904人（32.7%）
 老人（65歳以上） 1,647人（59.7%）

をそれぞれ搬送した。

事故種別 \ 年齢別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
合計	2		10	266	25	32	345	10	34	1,775	262	2,761
新生児 (生後28日以内)										1	4	5
乳幼児 (生後29日～7歳未満)				10			18			65	4	97
少年 (7歳～18歳未満)				36		21	17		2	29	3	108
成人 (18歳～65歳未満)	1		5	156	25	10	100	7	27	487	86	904
老人 (65歳以上)	1		5	64		1	210	3	5	1,193	165	1,647



医療機関別搬送人員

(平成17年)

告示別	事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計	
	開設者別		うち	管外	うち	管外	うち	管外	うち	管外	うち	管外
救急告示医療機関	国立		3	3					12	12	15	15
	公立		1,476	16	218	2	303	5	290	14	2,287	37
	公的		8	8			3	3	15	15	26	26
	私的	病院	25	12	45		23		29	21	122	33
		診療所										
計			1,512	39	263	2	329	8	346	62	2,450	111
その他の医療機関	国立											
	公立		107				6		5	2	118	2
	公的											
	私的	病院	95	2			3		9	1	107	3
		診療所	61	4	3		7		7	5	78	9
計			263	6	3		16		21	8	303	14
計	国立		3	3					12	12	15	15
	公立		1,583	16	218	2	309	5	295	16	2,405	39
	公的		8	8			3	3	15	15	26	26
	私的	病院	120	14	45		26		38	22	229	36
		診療所	61	4	3		7		7	5	78	9
計			1,775	45	266	2	345	8	367	70	2,753	125
その他の場所	接骨院他											
	その他								8		8	
	計								8		8	
合計			1,775	45	266	2	345	8	375	70	2,761	125

不搬送等状況

不搬送理由	件数
合計	324
緊急性なし	7
傷病者なし	10
拒否	34
酩酊	11
死亡	48
現場処置	1
誤報・いたずら	5
その他	208

診療科目別搬送人員

診療科目別	搬送人員
合計	2,761
内科	1,269
外科	271
整形外科	402
脳内・外科	388
産婦人科	22
小児科	78
眼科	3
耳鼻咽喉科	24
精神神経科	21
皮膚泌尿器科	43
循環器科	219
その他の科	13
その他の場所	8

転送回数別搬送人員

転送回数	搬送人員
合計	2,761
0回	2,736
1回	23
2回以上	2

普通救命講習受講者状況

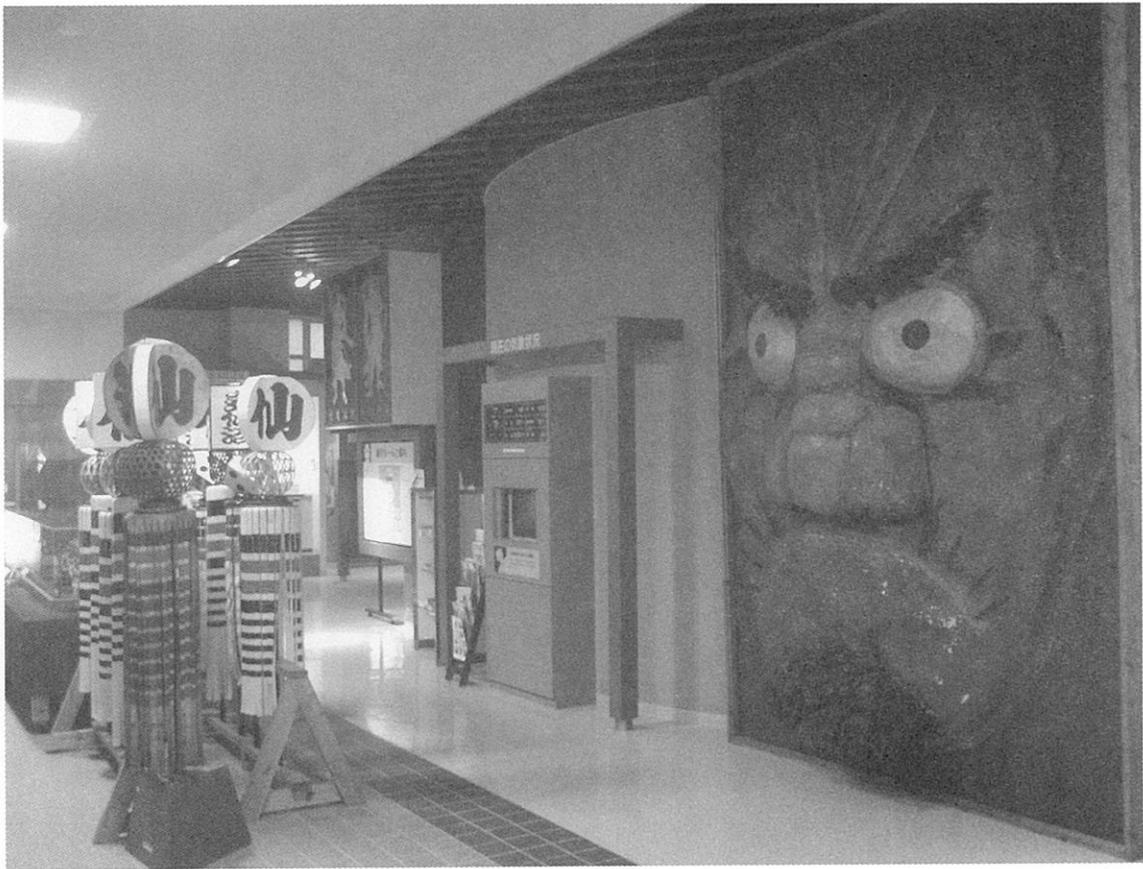
年	内訳	婦人防火クラブ	危険物安全管理者協会	防火管理者協会	消防団	高校生	左記以外	合計
平成17年		202	21	105	581	1,255	2,164	
平成16年		78	43	59	545	1,070	1,795	
平成15年		33	32	92	285	564	1,006	
平成14年		161	59	28	130	573	951	

覚知別出場件数

覚知別	出場件数
合計	3,028
119番	2,686
警察電話	23
加入電話	258
駆け込み	46
その他	15

- 救急出場件数 3,028件中、転院搬送は 256件（8.5%）であった。
- 医療機関への搬送人員 2,761人中、2,364件（85.6%）は消防機関が病院選定を行った。

防災センター



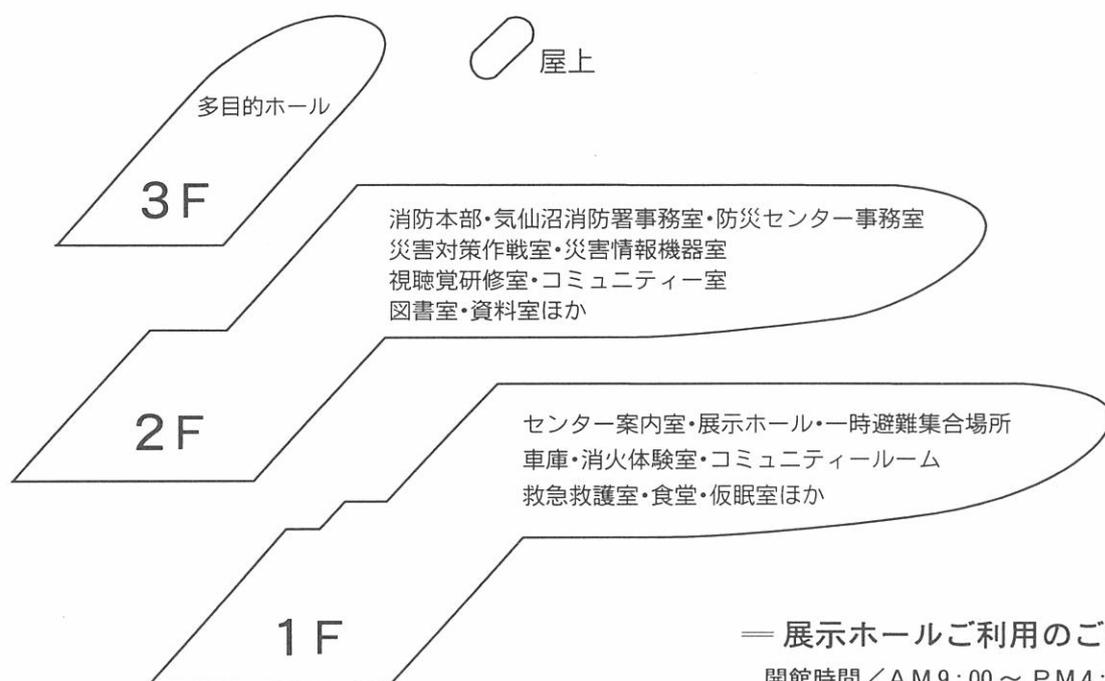
展示ホール「釜神さま」

防災センターの概要

「気仙沼・本吉広域防災センター」は、消防本部・消防署との合築の施設で国土庁と宮城県の補助を受け、平成6年4月1日にオープンしました。

平常時は、地震・煙・消火等の体験学習や各種展示を通じて防災行動力・防災知識等の向上を図ります。

また、災害時には、災害対策活動の拠点として1市2町や関係機関等への情報提供や連絡調整等を行う一方、一次避難場所等としても利用されます。

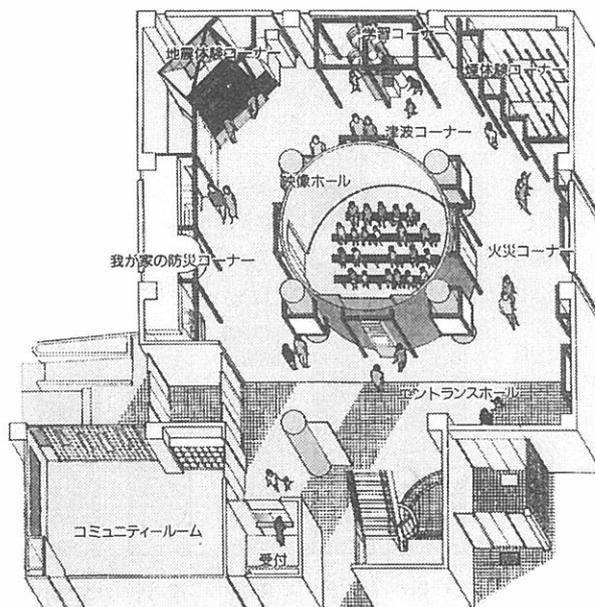


その他、敷地内には、災害時に備えたヘリポートや備蓄倉庫、訓練塔があります。

＝ 展示ホールご利用のご案内 ＝

開館時間／AM 9:00 ～ PM 4:00

休館日／月曜日・年末年始(12/28～1/7)



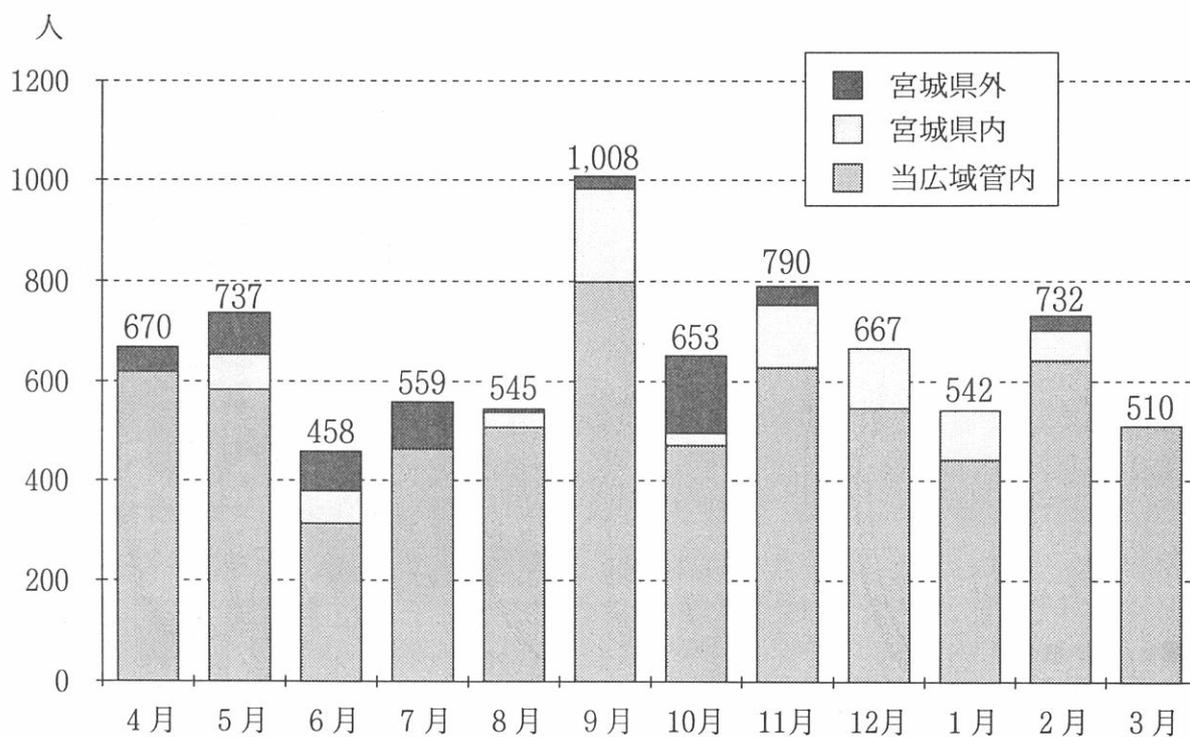
■センター概要

- 敷地面積／6,225.02㎡ 延床面積／2,730.52㎡
(他に、備蓄倉庫／299.95㎡、訓練塔／299.75㎡)

月・地域別利用状況

(平成17年度) (単位：人)

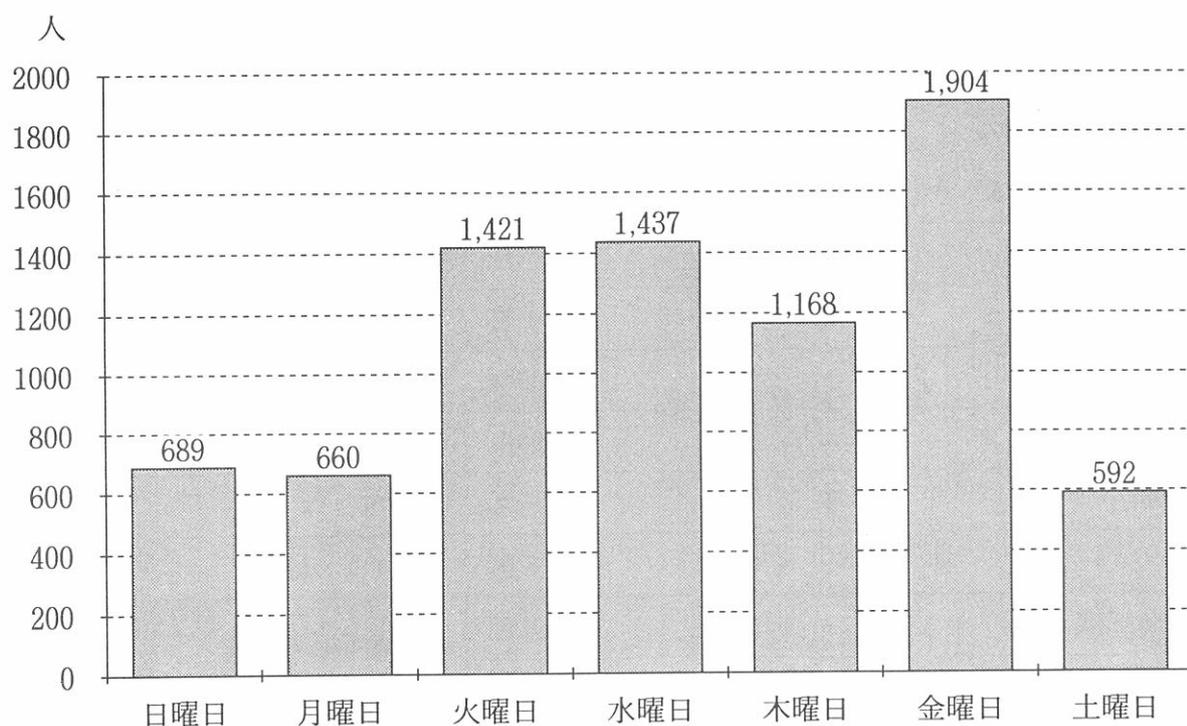
	当広域管内	宮城県内	宮城県外	合計
4月	620	0	50	670
5月	583	71	83	737
6月	313	65	80	458
7月	464	0	95	559
8月	507	31	7	545
9月	798	184	26	1,008
10月	471	25	157	653
11月	628	125	37	790
12月	547	120	0	667
1月	442	100	0	542
2月	642	60	30	732
3月	510	0	0	510
合計	6,525	781	565	7,871
16年度計	5,477	596	561	6,634
前年度比較	1,034	185	4	1,237
開館以来累計	100,980	8,481	11,514	120,975



月・曜日別利用状況

(平成17年度) (単位：人)

	日	月	火	水	木	金	土	合計
4月	0	20	110	85	163	187	105	670
5月	0	81	145	157	177	141	36	737
6月	45	23	115	70	25	150	30	458
7月	130	30	115	118	85	54	27	559
8月	26	104	56	155	74	118	12	545
9月	50	15	203	182	123	381	54	1,008
10月	58	50	50	123	105	207	60	653
11月	39	120	100	70	145	253	63	790
12月	63	12	175	27	190	140	60	667
1月	68	89	137	65	30	103	50	542
2月	30	86	195	215	51	60	95	732
3月	180	30	20	170	0	110	0	510
合計	689	660	1,421	1,437	1,168	1,904	592	7,871
16年度計	713	419	1,188	888	1,544	1,410	472	6,634
前年度比較	△24	241	233	549	△376	494	120	1,237
開館以来累計	17,357	10,919	18,119	21,536	22,025	22,351	8,668	120,975



利用者別状況

(平成17年度)

団 体 名 等	団 体 数	人 数
幼 年 消 防 ク ラ ブ	1	20
少 年 消 防 ク ラ ブ	2	140
婦 人 防 火 ク ラ ブ	7	195
危険物安全協会・防火管理者協会	5	187
消 防 団	6	407
行 政 機 関	83	2,504
自治会・上記以外の団体	10	373
救 急 救 命 指 導 講 習	35	844
上 記 以 外	121	3,187
合 計	270	7,857

主 な 備 蓄 品

(平成18年 3月31日現在)

品 名	数 量	備 考
毛 布	230枚	
布 団	25組	
ポ リ 容 器	100組	
非 常 食	10,692食	乾燥餅 (6,660)、乾パン (4,032)
応 急 処 置 セ ッ ト	6セット	
担 架	7台	
防 災 ト イ レ	1基	
シ ー ト	45枚	大 (10m×10m) 15、中30
タ オ ル	200枚	
軍 手	6ダース	
メ ガ ホ ン	5個	サイレン付き
防 災 リ ヤ カ ー	4台	ワンタッチ (2)、折りたたみ (1) 救護車担架付 (1)
災 害 ツ ー ル	1式	

※備蓄品については、年次計画により購入。

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部

〒988-0104 宮城県気仙沼市赤岩五駄鱈43番地 2

TEL 0226-22-6688

FAX 0226-22-0119

E-mail : kmf-so@k-macs.ne.jp